

借地權の清算に基き、且整理後の豫定地番を設定の上換地説明書を作成し、特別處分調書を添付の上土地區劃整理委員會の意見を聴き、内務大臣に換地處分の認可を申請し、之が認可告示を以て決定するものとす。

第一項 豫定地番の設定

換地説明書、地價配當案及登記申請書の作成其の他事務處理の必要上、整理施行者に於て整理後各筆に豫定地番を設定せり、元來地番の設定は耕地整理地取扱手續(明治四十二年十月二十六日大藏省訓令第二十八號)第三條に依り、整理施行者より地價配賦の請求ありたるときは、所轄稅務署長實地臨檢の上每筆之を附す可きものにして、整理施行者の附する豫定地番は事務處理の便宜に過ぎざるも、稅務署長地番設定に當り該豫定地番を全然襲用せざるときは一切の事務處理上に支障を生じ、就中區劃整理登記終了後に在りては地番の更正登記を要する等の不便尠からず、従つて稅務署長地番を設定するに際しては、甚だしき不都合なき限り之れを採用するの諒解を得たるを以て、豫定地番は左記耕地整理地取扱手續第四條に準據し充分の注意を拂ひて設定したり。

耕地整理地取扱手續第四條整理地ノ地番ハ其ノ地區内ニ於ケル從前ノ地番中首位ニ在ルモノヨリ順次之レヲ附シ從前ノ地番ノ最終番ヲ超ユル場合ニ於テハ便宜ノ土地ニ付一二三等ノ符號ヲ附シタル地番ヲ用ユヘシ但シ其ノ順位ニ當ル番地區外ノ土地ニ在ルカ爲重複スルトキハ之レヲ除外スヘシ
大字ノ全部ヲ地區ニ編入シタル場合ニ於テ其ノ地番カ他大字ノ土地ニ通シテ附セラレタルモノニ非サルトキハ從前ノ地番ノ最終番ヲ超ユルモ妨ケナシ

第二項 換地説明書の作成

換地説明書は耕地整理法第三十條に依る處分並特別都市計畫法施行令第三十七條に依る特別處分の内容を説明すると共に、從前の土地の全部又は一部に付既登記の所有權以外の權利又は處分の制限あるとき之を表示するものにして、殊に今回の土地區劃整理に於ては借地權者に對しても同様換地處分を行ひたるを以て便宜上説明書を甲、乙の二部に分ちて左記事項を記載し、何れも各筆毎權利清算書より各別に移記したる「カード」を使用してイロハ順の名寄に配列し、同一人の清算は徵收交付差引(交付

換地説明書は耕地整理法第三十條に依る處分並特別都市計畫法施行令第三十七條に依る特別處分の内容を説明すると共に、従前の土地の全部又は一部に付既登記の所有權以外の權利又は處分の制限あるとき之を表示するものにして、殊に今回の土地區劃整理に於ては借地權者に對しても同様換地處分を行ひたるを以て便宜上説明書を甲、乙の二部に分ちて左記事項を記載し、何れも各筆每權利清算書より各別に移記したる「カード」を使用してイロハ順の名寄に配列し、同一人の清算は徵收交付差引(交付金あるものにして耕地整理法第二十五條該當供託を要するものを除く)合計を爲せり、而して甲説明書には土地所有者を主として、土地所有者にして他に借地を有するもの、借地權の清算を併記せり、乙説明書には借地權を記載し、甲に移記すべき借地權の清算を記入せず。

第一 換地説明書甲記載事項

- 一 土地所有者の住所氏名又は名稱
- 二 従前の土地の區町丁目、番地、地目及面積
- 三 従前の土地の比例權利指數
- 四 換地の區町丁目、豫定地番、地目、面積
- 五 従前の土地の全部又は一部に付、既登記の所有權以外の權利、又は處分の制限あるときは其の表示
- 六 従前の土地に對し換地を交付せざるものに付ては其の旨の記載
- 七 従前の借地に對し所有地を交付したるものに付ては其の旨の記載
- 八 換地の評定權利指數
- 九 清算金額

清算金は同一人の清算中徵收交付ある場合は原則として之を相殺する方法を採れり、而して便宜の爲計算上の清算並清算の二欄に分ちて記入し、計算上の清算欄には従前の比例權利指數と換地の評定權利指數の差額に指數單價を乗じたる金額を、徵收又は交付に従ひて其の相當欄に記入す、但し交付となる可き金額中耕地整理

法第二十五條に依りて供託を要するものと然らざるものとを區分せり、清算欄に於ては供託を要する交付金は其の儘本欄に記入し、其の他の交付金は他に徴收金ある場合之と相殺して其の殘額を、徴收又は交付相當欄に記入し合計を爲せり、而して徴收交付の相殺は成る可く清算關係の筆數を減ずる方針に基きて、金額の少額なるものより順次差引くの方法を採れり。

一〇 借地權は乙何頁より移記したる旨の記載を爲し乙との連絡を明にす

第二 換地説明書乙記載事項

- 一 借地者の住所氏名又は名稱
- 二 土地所有者の氏名又は名稱
- 三 借地の所在する従前の土地の區町丁目、地番、借地符號、權利の種類、面積
- 四 従前の借地の比例權利指數
- 五 借地の所在する換地の區町丁目、豫定地番、借地符合、面積
- 六 従前の借地に對し換地を交付せざるものに付ては其の旨の記載
- 七 従前の借地に對し所有地を交付したるものに付ては其の旨並甲に移記したる旨の記載
- 八 換地の評定權利指數
- 九 清算金額
- 一〇 甲に於て清算す可き借地に付ては甲何頁に移記したる旨の記載

記載例

一 換地説明書 甲

住所氏名又は名稱	従前ノ土地		換地		計算上ノ清算		清算		換地區分		記事
	區町丁目番目	面積	區町丁目番目	面積	徵收	交付	徵收	交付	表示符號	面積	
豊多摩郡中野區元	七地	一三七、七〇坪	三宅地	二八七坪	〇	二、〇五六四	〇	二、〇五六四			抵當權
町大字 久右衛門	九〇	一、九〇四坪	二〇	七六八〇坪	〇	五、三三〇五	〇	五、三三〇五			抵當權
町一丁目 衛門	〇(1)二借賃	八二八坪	〇(1)三借賃	六八五坪	九九五						乙號ヨ

住所氏名又は名稱	従前ノ土地		換地		計算上ノ清算		清算		換地區分		記事
	區町丁目番目	面積	區町丁目番目	面積	徵收	交付	徵收	交付	表示符號	面積	
豊多摩郡中野區元	七地	一三七、七〇坪	三宅地	二八七坪	〇	二、〇五六四	〇	二、〇五六四			抵當權
町大字 久右衛門	九〇	一、九〇四坪	二〇	七六八〇坪	〇	五、三三〇五	〇	五、三三〇五			抵當權
町一丁目 衛門	〇(1)二借賃	八二八坪	〇(1)三借賃	六八五坪	九九五						乙號ヨ

二 換地説明書 乙

住所氏名 又ハ名稱	所有者 氏名又ハ名稱	區町 丁目	前ノ土地		換地		計算上ノ清算	清算	記事
			借	地	借	地			
豊多摩郡 中野町三五 中野二五 野三 富倉某	東京市 神田區 久右衛門 丁目一	神田區 久右衛門 丁目一	10 (1)	坪 八三	10 (1)	坪 六八五	円 四八四〇	円 四八四〇	記四甲 頁號一 へ移
神田區 久右衛門 丁目一 〇 某	東京市 神田區 久右衛門 丁目一	神田區 久右衛門 丁目一	1	坪 二、六三九	1	坪 二、五五一	円 四八四〇	円 四八四〇	

第三項 換地處分の決定

換地處分は之れに關する案件を土地區劃整理委員會に諮問し決議の上、内務大臣施行地區にありては告示を以て、市長施行地區にありては内務大臣の認可の告示を以て決定するものとす。

換地處分に關する告示を爲したるときは各権利者に對し其の通知を爲したり(第五節參照)

一 換地處分案の諮問

換地處分案は土地區劃整理委員會に附議す可き本事業最終の諮問事項なりとす、而して本案は前述の換地説明書甲及乙、特別處分調書並現形圖、確定圖を添付し、左の様式に據りて同會に提出せり。

換地處分に關する件

第何地區土地區劃整理換地處分を別冊換地説明書の通定めむとす。

但し別表第一號の土地に付ては換地を交付せず金銭を以て清算し、第二號の土地に付ては換地を交付せず且清算せず、第三號の土地に付ては換地を交付し清算せず。

第一號

換地を交付せず金銭を以て清算するもの

所在地番	所在地番	所在地番

但し別表第一號の土地に付ては換地を交付せず金銭を以て清算し、第二號の土地に付ては換地を交
 付せず且清算せず、第三號の土地に付ては換地を交付し清算せず。

第一號

換地を交付せず金銭を以て清算するもの

	所	在	地	番	所	在	地	番	所	在	地	番

第二號

換地を交付せず且清算せざるもの

	所	在	地	番	所	在	地	番	所	在	地	番

第三號

換地を交付し清算せざるもの

	所	在	地	番	所	在	地	番	所	在	地	番

甲 第七章 換地處分

換地處分に關する各地區土地區劃整理委員會諮問並決定期日次の如し。

東京市長施行地區

地區名	諮問年月日	決定年月日	地區名	諮問年月日	決定年月日
一	昭和三年一月二六日	昭和三年一月二五日	一三	昭和四年九月二六日	昭和四年九月二七日
二	同 四、六、三	同 三、六、三	二四	同 四、八、一〇	同 四、八、一〇
三	同 三、三、二九	同 三、三、二九	二五	同 三、二、一	同 三、三、二七
四	同 二、三、三三	同 二、四、八	二六	同 四、四、七	同 四、四、三
五	同 四、四、三三	同 四、四、三三	二八	同 三、六、五	同 三、六、一五
七	同 四、七、三	同 四、七、三	二九	同 三、三、二七	同 四、一、二九
八	同 五、二、四	同 五、二、四	三〇	同 三、一〇、元	同 三、一〇、元
九	同 四、二、一四	同 四、二、一四	三二	同 五、二、四	同 五、二、四
一一	同 四、二、二	同 四、二、一四	三三	同 四、一、一六	同 四、一、二七
一五	同 四、三、八	同 四、三、八	三五	同 四、一〇、三	同 四、一〇、二四
一八	同 四、九、二四	同 四、九、二六	三七	同 四、五、三	同 四、五、三
一九	同 三、六、二七	同 三、七、二六	三八	同 四、六、三	同 四、六、二五
二〇	同 五、二、二七	同 五、二、二五	三九	同 四、六、七	同 四、六、七
二二	同 三、一〇、二五	同 三、三、八	四〇	同 四、九、一四	同 四、九、一四
二二	同 五、一、一八	同 五、一、二七	四一	同 四、九、一六	同 四、九、一六

四二	同	同	五三	同	同
四三	同	同	五四	同	同
四四	同	同	五五	同	同
四五	同	同	五六	同	同
四六	同	同	五七	同	同

一四	一三	一二	一〇	六	地區名
同	同	同	昭 和	大正 一五	諮問年月日
三、 三、 元	三、 四、 五	二、 六、 五	四、 三、 三	年 九、 二	日
同	同	同	昭 和	大正 一五	決定年月日
三、 三、 元	三、 四、 七	二、 六、 八	四、 三、 三	年 九、 二	日
三六	三四	三一	一七	一六	地區名
同	同 變 更	同	同	昭 和	諮問年月日
三、 三、 二	四、 四、 六	四、 三、 四	三、 六、 四	年 二、 五	日
同	同 變 更	同	同	昭 和	決定年月日
三、 三、 二	四、 四、 三	四、 三、 九	三、 九、 七	年 二、 五	日

內務大臣施行地區

五二	五一	五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二
同 變 更	同 變 更	同	同	同	同	同	同	同	同
四、 三、 六	四、 三、 七	三、 三、 八	四、 三、 九	三、 一、 三	三、 五、 〇	五、 一、 四	五、 一、 八	三、 七、 九	三、 三、 三
同 變 更	同 變 更	同	同	同	同	同	同	同	同
四、 三、 六	四、 三、 七	四、 一、 〇	四、 四、 二	三、 一、 一	三、 五、 五	五、 一、 四	五、 一、 八	三、 七、 二	三、 三、 三
六六	六二	六一	六〇	五九	五七	五六	五五	五四	五三
同	同	同	同 變 更	同	同	同	同	同	同
三、 三、 七	三、 六、 七	四、 二、 六	四、 三、 三	四、 七、 九	四、 一、 六	四、 九、 二	四、 四、 七	四、 六、 八	四、 一、 六
同	同	同	同 變 更	同	同	同	同	同	同
三、 三、 元	三、 七、 〇	四、 二、 八	四、 三、 四	四、 三、 九	四、 一、 二	四、 一、 七	四、 五、 六	四、 七、 四	四、 一、 四

四九	同	三、九、六	同	三、一〇、四	六四	同	三、三、七	同	二、三、一〇
五八	同	三、三、六	同	三、三、九	六五	同	三、三、三	同	三、二、元
六三	同	二、六、四	同	二、六、四					

二 換地處分の告示

換地處分案、土地區劃整理委員會に於て決定したるときは、内務大臣施行地區にありては換地處分の告示を爲し、市長施行地區にありては市長は前記換地處分案の外土地區劃整理設計第五章換地設計參照土地區劃整理委員會諮問並其の答申書、特別都市計畫法第八條第一項の補償金配當方法に關する件(第八章土地補償金參照)及現形圖、確定圖を添付して内務大臣に認可の申請を爲し、内務大臣其の認可を爲すときは之れを告示し、市長は亦即日換地處分の認可ありたる旨並土地補償金受領權利者の權利申告書提出期日を告示せり、各地區換地處分告示期日次の如し。

東京市長施行地區

地區名	換地處分告示年月日	地區名	換地處分告示年月日	地區名	換地處分告示年月日	地區名	換地處分告示年月日
一	昭和三年二月二〇日	七	昭和四年七月八日	一八	昭和四年一月五日	一	昭和四年一月五日
二	同 四、六、二五	八	同 五、二、六	一九	同 三、七、二六	二	同 三、七、二六
三	同 三、三、三	九	同 四、二、九	二〇	同 五、三、四	三	同 五、三、四
四	同 二、四、三	一〇	同 四、二、四	二一	同 四、一、一五	四	同 四、一、一五
五	同 四、四、二七	一一	同 四、三、三	二二	同 五、二、六	五	同 五、二、六

一三	同	四、一〇、三	三八	同	四、七、四	五一	同變更告示	四、三、三〇
二四	同	四、八、二四	三九	同	四、六、二〇	五二	同變更告示	四、三、三〇
二五	同	四、一、一五	四〇	同	四、九、九	五三	同	四、一〇、三
二六	同	四、四、二五	四一	同	四、九、九	五四	同	四、七、二六
二七	同	四、四、二五	四二	同	三、三、二六	五五	同	四、六、二

甲 第七章 換地處分

一三	一二	一〇	六	地區名
同	同	昭	大	換地處分告示年月日
三、四、三〇	二、六、三三	四、三、三三	正一五、一〇、一	
三一	一七	一六	一四	地區名
同	同	同	昭	換地處分告示年月日
四、三、三三	三、一〇、三三	二、六、二二	和三、三、三三	
五八	四九	三六	三四	地區名
同	同	同	昭	換地處分告示年月日
三、三、三三	三、一〇、八	四、一、四	和變更告示、四、二、二五	

二七三

內務大臣施行地區

三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四、五、六	四、〇、元	四、二、三〇	五、二、六	三、二、一	四、三、六	三、六、元		四、四、五	四、一、五	四、八、二	四、一〇、三
五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四、一、六	四、四、五	三、二、五	三、五、元	五、一、六	五、一、三	三、七、六	三、三、六	四、九、元	四、九、元	四、六、二〇	四、七、四
六六	六二	六一	六〇	五九	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三、三、三	三、七、三	四、二、五	同變更告示、四、三、元	四、一、七	四、一、五	四、一〇、〇	四、六、二	四、七、六	四、一〇、三	同變更告示、四、三、六	同變更告示、四、三、元

六三 同 二、六、二〇 六四 同 二、三、一五 六五 同 三、三、一

三 換地處分案に關する土地區劃整理委員會の答申後土地の分合權利の讓渡等ありたる場合の取扱

換地處分案に關し委員會の答申後換地處分の告示又は認可の日迄に、従前の土地に付分合、權利の設定又は讓渡等行はるゝを以て、其の都度之が變更を委員會に諮問するは煩に堪えざるが故に、豫め換地處分案の諮問と同時に、其の處理方は整理施行者に限り變更し得る様左記案を以て諮問し、各地區共委員會は之を可決したり、而して整理施行者は處分の告示又は認可の日を豫め打合せ、其の前日登記所、稅務署等に付調査し、異動ありたるものに付て之を變更處理せり。

記

換地處分に關する諮問に對し整理委員會の答申後、換地處分告示の日迄に於て土地の分合、又は土地に關する權利の得喪變更あるときは、左記の通換地説明書を變更せむとす。

- 一 土地分合の登記ありたるときは其の範圍を指定すると共に、整理前後の權利指數並清算金額を算出し、以て換地説明書中當該部分を變更す。
- 二 借地權設定の登記若は届出ありたる時、又は所有權及賃借權の移轉並借地權に付轉貸の登記若は届出ありたる時は、當該權利の範圍を指定すると共に整理前後の權利指數及清算金額を算出し、換地説明書中當該部分を變更す。
- 三 處分の制限に關する登記ありたる時は、當該權利の換地に付制限を受くべき部分を適當に指定し、換地説明書に之を記載す。

四 換地處分の變更

換地處分の告示又は認可告示後、第三十四地區、第五十地區、第五十二地區及第六十地區に於て借地權の位置又は指數に誤謬あるを發見したるを以て、之が變更案を土地區劃整理委員會に諮問し決議

の上、何れも前記の手續に據りて内務大臣變更の告示を爲し、市長は變更の認可ありたる旨の告示を爲したり。

第五節 清算金

換地處分に伴ふ清算金中交付清算金に在りては、換地處分に關する告示ありたるときより直に其の支拂手續を開始せらるゝも、徵收清算金に在りては交付清算金と異なり、一定の手續を経たる後徵收

換地處分の告示又は認可告示後、第三十四地區、第五十地區、第五十二地區及第六十地區に於て借地權の位置又は指數に誤謬あるを發見したるを以て、之が變更案を土地區劃整理委員會に諮問し決議

の上、何れも前記の手續に據りて内務大臣變更の告示を爲し、市長は變更の認可ありたる旨の告示を爲したり。

第五節 清算金

換地處分に伴ふ清算金中交付清算金に在りては、換地處分に關する告示ありたるときより直に其の支拂手續を開始せらるゝも、徴收清算金に在りては交付清算金と異なり、一定の手續を経たる後徴收すべきものとす、即ち特別都市計畫法第八條の規定に依り補償金交付の要ある地區に在りては、右補償金を以て徴收清算金に充當處分を行ひ、尙清算金に殘額あるときは其の金額を直接徴收するものとす、然れども其の納額百圓以上のものに在りては分納を求め得らるゝを以て、一定の期限を附し其の申請を俟て處理し、然る後徴收手續を開始するものなり。

而して清算金の徴收又は交付未済の間に其の土地に關する權利の移轉ありたるときは、耕地整理法第五條の規定に依り清算金の交付を受くべき權利又は清算金納付の義務は其の承繼人に移轉するを以て、其の讓渡當事者は大正十五年法律第五十二號第六條第一項の規定に依り双方連署を以て遲滞なく整理施行者に其の旨届出を爲すべく、若し其の届出を爲さざるときは同條第二項の規定に依り其の讓渡を以て整理施行者に對抗するを得ざるものなり、更に詳言すれば土地に關する舊權利者に於て清算金納付の義務は新權利者に移轉せりと主張すること能はず、新權利者に於て清算金の交付を受くべき權利は自己に移轉せりと主張すること能はざるなり、又徴收交付未済の間に土地に關する權利の分割讓渡に付當事者連署を以て届出を爲したるときは、同條第三項の規定に依り整理施行者に於て清算金を分割し各當事者に通知するものにして、此の場合に於ける清算金の分割は、分割後に於ける各權利の價格に按分して之を定めたり。

市に於ける清算金徴收、交付の事務は、昭和二年四月市告示第百十九號を以て左記の通關係區長及

區收入役に分掌せしめたるも、同六年九月市告示第三百六十二號を以て同月三十日限廢止し、爾後都市計畫課に於て取扱ふことゝなれり。

土地區劃整理ノ施行ニ伴フ清算金ノ徵收交付ニ關スル事務ヲ左ノ通區長及區收入役ニ分掌セシム

一 東京市長ニ於テ執行スル東京都市計畫土地區劃整理ノ施行ニ伴フ清算金ノ徵收交付ニ關スル事務ニシテ區内ニ關スルモノハ之ヲ區長ニ分掌セシム但シ二區以上ニ跨ル左記土地區劃整理地區ニ關スル事務ニ付テハ各頭書ノ區長トス

神田區長 第九 地區

芝 區長 第二十三地區

本郷區長 第二十九地區

下谷區長 第三十地區

淺草區長 第三十二地區

本所區長 第五十三地區

深川區長 第五十二地區

第九地區ニ於テ本所區内ニ換地ノ交付ヲ受ケタル者ノ納付スヘキ清算金分納第二回以降ノ徵收事務ハ前項ノ規定ニ拘ラス本所區長ヲシテ之ヲ分掌セシム

三 前項ニ依リ區長ニ分掌セシメタル事務ニ關聯スル出納事務ハ之ヲ當該區ノ收入役ニ分掌セシム

備考 第二項は昭和五年七月市告示第三百六十五號を以て追加す。

第一項 土地補償金を以て徵收清算金に充當

換地處分に因り清算金を納付する者に對し、特別都市計畫法第八條に依る土地補償金の交付を要する場合、一方に於て徵收し他方に於て交付するが如き、二回の手續を経るは煩に堪えざるに依り、之

が簡捷を期する爲大正十五年法律第五十二號第二條に於て、同一地區内に於ける土地補償金を以て徵收清算金に充當し得べき便法を設けられたり、依て補償審査會より補償金の決定通知を受けたるときは補償金清算金臺帳(第一號様式)を作成し、左記に依り處理したる上之が充當處分を行ひたり。

一 補償金が耕地整理法第二十五條の規定に依り供託すべきものなるときは、大正十五年法律第五十

二號第二條但書の規定に依り、其の補償金を交付すべき土地に關する權利に付徵收すべき清算金に

換地處分に因り清算金を納付する者に對し、特別都市計畫法第八條に依る土地補償金の交付を要する場合、一方に於て徵收し他方に於て交付するが如き、二回の手續を経るは煩に堪えざるに依り、之

が簡捷を期する爲大正十五年法律第五十二號第二條に於て、同一地區内に於ける土地補償金を以て徵收清算金に充當し得べき便法を設けられたり、依て補償審査會より補償金の決定通知を受けたるときは補償金清算金臺帳第一號様式を作成し、左記に依り處理したる上之が充當處分を行ひたり。

一 補償金が耕地整理法第二十五條の規定に依り供託すべきものなるときは、大正十五年法律第五十二號第二條但書の規定に依り、其の補償金を交付すべき土地に關する權利に付徵收すべき清算金にのみ充當すること。

二 補償金の清算金に對する充當は土地各筆又は各借地權毎に之を行ひ、尙補償金に殘額あるときは前項の場合を除き、土地各筆又は各借地權に對する清算金中其の殘額の少なるものに對し順次充當し、成る可く同一人に對する清算金の徵收となるべき土地若は借地權の數を減少せしむること。

三 第一項に依り充當を爲したる後、其の殘額に付關係人の同意あるときは、他の土地又は借地權に關する徵收清算金に充當の手續を爲すこと。

前記充當處分を爲したるものは、市施行地區に在りて五十箇地區中四十箇地區、國施行地區に在りては十五箇地區中十三箇地區なり、各地區別に其の充當計算を表示すれば左の如し。

東京市長施行地區

地區	徵收清算金總額		補償金總額		補償金充當額		充當後徵收清算金		充當後交付補償金	
	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員
四	三六四、三三〇 ^円	三六	三〇一、五九六 ^円	一一八	一一三、四五六 ^円	三三	二四一、七六八 ^円	一〇	一八一、三四〇 ^円	九
七	四〇一、三〇〇 ^円	三九七	八九七、〇八五 ^円	七六六	一三三、一五二 ^円	三九四	七六、〇七三 ^円	一〇五	六六五、九三三 ^円	六六八

八	一七〇九、三五五、五〇	一、二八九	三九九、八六四、〇〇	二、九七六	一六九、一七六、〇〇	一、二八六	一、五四〇、一七七、五〇	一、二七二	一、三〇〇、六八八、〇〇	一、八二二
九	一、三〇〇、二六、三〇	七八三	五八六、八三九、〇〇	二、〇四一	二二九、一八二、七〇	七七七	一、〇八〇、九四三、六〇	六六一	三六七、六五六、三〇	六九六
一一	一、八七、五三、二一〇	八三五	一、二四二、二六六、八〇	一、七三三	五八二、三三四、七〇	八三二	一、三三五、一八七、四〇	六一七	六五九、九三三、一〇	一、〇七一
一五	八九、四八、一五〇	四五七	一、三八四、〇六三、七五	九三八	五九五、六一三、七五	四五四	二九五、八八、七五	一五三	七八八、四五〇、〇〇	六七八
一八	五九〇、三五六、九六	五五三	五三、八八五、三二	一一九五	一九、五五六、六八	五五一	三九八、八〇〇、二八	四一九	三三二、三八六、四〇	五四三
一九	三七、八八、一〇	五〇九	三二、九四、二〇	一〇八〇	一〇四、五二五、四五	五〇六	二二三、三六六、六五	二三四	二二七、四〇八、七五	六九四
二二	一、三四、八七、二五	一、〇五一	七四二、三八七、〇〇	二、二〇九	二六三、二六七、七五	一、〇四四	八七一、六〇〇、五〇	八五〇	四七八、一六〇、二五	一、三三四
二三	三九八、四四九、九二	四五六	一〇三、八六〇、二一	一一六九	四七、八八九、八六	四五四	三五〇、五八五、〇六	四一八	五六、〇〇〇、一六	七四三
二四	五〇〇、七四三、六〇	八七八	五三九、〇四二、〇〇	一、七六四	二四四、〇四八、〇〇	八七六	一五六、六九五、六〇	五三九	二九四、九四〇、〇〇	八七
二六	三七五、一五、五〇	五八七	五〇二、〇九五、一五	一一五八	一九五、五〇三、八五	五八五	一七九、六四七、六五	二九四	三〇六、五九、三〇	八四六
二九	三二八、四〇八、五	六五八	四二、二六六、九	一一三四	一九、五五九、四六	六五六	一九八、八八一、三九	六一九	二二、五六七、三	五七七
三〇	四六七、八九二、九〇	八〇〇	四〇七、五四五、〇	一九八三	一四六、三二八、三〇	七九五	三二、五六四、六〇	五三九	二六二、二六九、〇	一、四〇七
三二	八六八、二三五、八五	一、四三七	八〇七、〇一一、一五	三、〇三五	二六六、九九、一五六	一、四三三	五八一、四二二、〇	九八七	五〇〇、一九五、〇	二、〇四七
三三	七九八、七五六、二〇	六五二	二二三、三七七、〇	一、三四二	九九、〇六七、一〇	六四七	六九九、六八九、二〇	五五三	二四三、〇六六、〇	七六
三五	八五二、四七七、二一	八三八	一、〇三三、四九八、三三	一、七二四	三六四、四八〇、二八	八三五	四八七、九九六、七四	五六六	六五九、〇一七、九五	一、〇〇〇
三七	三三五、一四四、〇四	四四〇	四四、九六二、五六	八七〇	一六五、三六〇、一六	四三七	一六九、七八三、八八	一七一	二七九、六〇二、四〇	六三三
三八	一、二九、二四七、〇〇	六六六	一、二四三、六三六、九〇	一、三三七	四一九、九六四、九五	六六三	七九九、二八二、〇五	三七三	八三三、六七三、九五	八一九
三九	四五八、〇六九、三六	六七〇	一、二九八、六九六、八〇	一、五二六	三三〇、〇四〇、二〇	六六七	二八、〇一九、一六	二三七	八六八、六五六、六〇	一、二九五
四〇	六三五、五三七、五〇	九八	一、五四八、〇九〇、五〇	二、二五七	三八四、五〇〇、五〇	九四	二五、〇三七、〇〇	三九七	一、一六三、五九〇、〇〇	一、六二九

四一	一七四、七六一、九一	七三六	七五、九六四、九九	一、四四〇	一九九、八四九、七	七三五	七四、九四七、三四	三四〇	五五二、一五〇、四二	一、二四三
四二	二九三、二〇七、〇四	五〇三	四五七、〇四六、〇	九七〇	一五〇、五〇三、七六	五〇一	一四二、七〇三、二八	二六九	三〇六、六〇〇、八四	七一九
四三	三六五、一〇九、七五	三四二	四三八、五〇五、〇	八三〇	一三二、八三三、五〇	三三九	二二三、三八六、三五	一八六	三〇六、七七〇、〇	六六四
四四	四二二、二四四、四四	一、〇〇三	八七二、八四六、八〇	一、四四一	二七〇、三〇〇、八〇	九九九	一四二、九四三、六四	五二〇	六〇二、五四六、〇〇	一、〇七一
四五	三七二、一三九、〇四	四五〇	三八、四八二、三六	九〇三	一四、〇四八、〇六	四四七	三五八、〇九〇、九八	四三七	二四、三八〇、〇	四七九

六一	六〇	五九	五七	五五	五三	五二	五一	五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一
一〇九,四九八,五〇〇	八六,四八五,一五〇	三六二,五七六,二〇〇	四〇七,六一八,二四〇	二六八,五九二,二四〇	三四二,四三三,二〇〇	四八〇,一四一,九八〇	五五六,〇一七,九九〇	二五八,三七〇,九九〇	一三六,四四〇,〇〇〇	四二二,八七二,七六〇	三五〇,五八二,一七〇	三七二,一三九,〇四〇	四一三,二四四,四四〇	三六五,二〇九,七五〇	一九三,一〇七,〇四〇	二七四,七六一,九一〇
四〇八	三三四	二二二	四五八	六四〇	三八九	三八八	九六三	三五〇	五二六	六三八	九五〇	四五〇	一,〇〇三	三四二	五〇三	七三六
四八〇,〇四九,〇五〇	一七八,六五三,三九〇	一一二,八七六,二〇〇	三八八,七四八,八〇〇	二二八,九五二,二〇〇	一三三,七九一,六八〇	三四五,二〇五,四四〇	七〇〇,三八二,一〇〇	一六三,七九八,一一〇	八〇〇,七二七,七五〇	四〇五,一〇八,九〇〇	四七二,五四八,七六〇	九八,一四八,八三〇	八七二,八四六,八〇〇	四三六,五五〇,五〇〇	四五七,一〇四,六〇〇	七五二,九六四,九九〇
八七五	五四〇	四二一	一,〇〇八	七三三	七八	七六六	二,〇〇五	五九九	一,一三六	一一,三七七	一,七七七	九〇三	一,四四一	八〇〇	九七〇	一,四四〇
八六六,九七四,四五〇	七二,一三三,六九〇	四八三,〇五〇,四〇〇	一四二,〇二五,三六〇	五,一八〇,三六〇	五五八,四六六,一四〇	一六〇,三三三,八八〇	二六六,九〇八,九五〇	八〇〇,四五五,二〇〇	三二,一四九,七五〇	一八七,七八〇,一四〇	一八七,一三三,三七〇	四〇,四三二,九三〇	二七〇,三〇〇,八〇〇	一三二,八三三,五〇〇	一五〇,五三三,七六〇	一九九,八一四,五七〇
四〇四	三三二	二二二	四五六	六三七	三八九	三八七	九五九	三四八	五二二	六三六	九七〇	五四八	九九九	三三九	五〇一	七三五
二二,八〇一,〇五〇	一四,三五一,四六〇	三二四,二七〇,八〇〇	二六六,六〇二,八八〇	二九四,八三六,七八〇	三三二,七四六,一〇〇	一八二,〇四三,三二〇	二八九,一〇九,〇四〇	一七七,九二五,七八〇	一五,一七四,一五〇	二五,〇九一,六一〇	一六三,四〇五,八〇〇	二七三,七四四,八五〇	一四二,九四三,六四〇	二二三,三六六,三五〇	一四二,七〇三,二八〇	七四,九四七,三六〇
九八	一七二	一九三	三四六	五九二	三五七	二九二	七七七	二五六	三四四	三九六	五九七	五二〇	四三七	一八六	二六九	三四〇
三九三,三五二,六〇〇	一〇六,五二九,七〇〇	六四,五七二,八〇〇	二四七,七三三,四四〇	七七,七七〇,八四〇	七六,九五五,五四〇	一八四,八七六,五六〇	四四三,四七二,一五〇	八三,三四二,九一〇	四九,〇三三,〇〇〇	二七,三三八,七六〇	二八四,四一六,三九〇	五七,七三三,九〇〇	二四,三八〇,二〇〇	三〇六,七七〇,〇〇〇	三〇六,六〇〇,八四〇	五五二,一五〇,四二〇
七六六	三三三	二二七	六二八	五三三	三四七	五〇三	一,一五六	二九五	七〇六	七四九	一,二二四	四七九	一,四〇一	六六四	七一九	一,一四三

計	二,八二一,五六八六	三,五五八八	二〇,八六八,九三九五	五,一九〇	七四三,九三三九	二,五四七〇	一四四〇,八六三〇七	一七,二八七	三,四九五,九八〇五	三,五七九
---	------------	--------	-------------	-------	----------	--------	------------	--------	------------	-------

内務大臣施行地區

地 區	徵收清算金總額		補償金總額		補償金充當額		充當後徵收清算金		充當後交付補償金	
	金	人員	金	人員	金	人員	金	人員	金	人員
六	四四三,二七八五	一六三	二六,九三三〇	二八八	二五,一六三〇	一六二	三,八〇一,五四八	一四八	一三六,六七〇	二〇
一〇	二,七八〇,〇九六五	一,八七九	三,九五九,九四二〇	三,九三三	一,二八八,五〇二五五	一八七三	一,四九一,五九三七〇	一,〇九二	二,六七一,四三九六五	二,六八〇
二二	四一七,九七八五	五八	一,〇三一,八四〇五	九九一	一五,五九八五〇	五六	一,六五三,八〇五	三三一	七七八,五六〇五	六二
一三	五八一,六五三〇〇	一,〇六一	八五九,五四〇〇	二,二二七	二,七四七,八二〇〇	一,〇五九	三〇六,八七一〇〇	七八五	五,六四,七三二〇〇	一,一八四
一四	一,七〇〇,三五二五〇	六七二	二,九四二,八二五〇	一,一九六	一,四〇〇,七七五〇	六七二	六,一九五,七五〇〇	二九九	一,七八三,五〇五〇〇	六八一
一六	四三二,七七一五	三〇二	三,八七七,七三〇	四五〇	一,七〇〇,一一一〇	三〇〇	二,六一,七六〇四五	二五六	五,八七〇,六二〇	一八三
一七	一,〇三三,八四八〇	六六二	八四八,三二五〇	一,六六七	二,九〇〇,二二二〇	六六一	七,三三八,二六〇	四九	五,五八,三〇九三〇	七八一
三	六八七,六八九七六	七五三	一,〇九四,六七八四	一,七四〇	三,四,五九四,四〇〇	七五	五,七三〇,九五三六	三六一	七,八〇〇,八五四四	一,三三八
三	八六〇,八三六〇〇	八五〇	一,四〇二,七八〇〇	一,八六三	四,五四,三九〇〇	八四四	四,〇六五,二七〇〇	四一四	九,四八,四〇九〇〇	一,四六五
三六	五〇九,二二六〇	四七四	三,〇四,九八二,四四〇	一,〇九〇	二,八,四七七,二四	四七〇	三,八〇六,六三六	三六六	一,七六,五〇五,二〇	六六〇
四九	三九九,六三三〇	八六三	一,三四,五三,四〇〇	一,六一	五,九三,三四,二〇	六七一	三,四〇〇,三九〇〇	五二三	七,五二,二七二〇	六七九
五八	二四七,一六八八四	七〇四	一九〇,八五八八	一,三九九	七,七三三,六〇	七〇一	一,七〇〇,三二,四	四八二	一,三三,七三三,二八	四八七
六三	一八,一三四,一〇	二七六	三三四,〇〇三,七〇	六五五	九,一〇〇,〇〇〇	二七六	二七,〇九四,一〇	七三	二,四二,九六三,七〇	五〇三
計	一〇,二五一,五六六九	八,九九八	二,三五五,六七五二	一八,五三〇	四,六六六,八三三三	八,九五四	五,五六四,七二,三四	五,五四九	八,八八八,八三三,六	一一,三六三

第一號樣式

補償金清算金臺帳

住 所	氏 名
權利 土地 所有 清算金 補償金 清算金 徵收 入 手 徵 收 徵 收 區 分	交 付

計	三	一八、三〇〇・〇	二七六	三、四〇〇・七〇	六五	九、〇〇〇・〇〇	二七六	一七〇、九四〇・〇	七三	一四、九六三・七〇	五〇三
	計	一〇、三五一、五六六・九	八九八	二、五五五、六七五・一	一八、五三〇	四、六六六、八三五・五	八九四	五、五四七、〇一四	五、五四九	八、八八八、五三六・一	一、三六三

第一號様式

補償金清算金臺帳

種類	權利ノ	住所	氏名	從前ノ土地		換地		清算金		補償金		清算金補償金		徴收スヘキ徴收區分		交付		備考	
				區町丁目	地番	區町丁目	地番	徴收	交付	補償金	充當補償金	清算金	補償金	徴收スヘキ	徴收スヘキ	即納	回数		清算金
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
								円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	

第二項 換地處分に關する通知

換地處分に關する告示ありたる時、土地補償金を交付せざる地區に在りては、換地説明書に依り直に換地處分に關する通知書(第二號様式)を作成し、土地補償金の交付を要する地區に在りては、該補償金を以て徴收清算金に充當處分を爲したる後、換地説明書及補償金清算金臺帳に依り換地處分に關する通知書(第三號様式)を作成し、市内居住者に對しては人夫を使用し、其の他に對しては書留郵便に附して之を送達したり、然るに土地所有者又は借地權者中現住所を變更し、其の申告を爲さざるもの又は權利を讓渡し其の旨申告せずして無届移轉を爲したるもの等ありたるに因り、現住所不明の爲持歸り又は返送せられたるもの、各地區に亘り相當多數に上りたるを以て、是等に對しては地主、借家人又は管理人等に就き調査する等、種々の方法に依り現住所の調査に努めたる結果大部分送達を了し

甲 第七章 換地處分

たるも、遂に現住所判明せざるものに對しては本市公報に登載して公示送達を爲したり。

(第二號様式)

市復發第 號

土地區劃整理換地處分ニ關スル通知書

昭和 年 月 日

東京市長 殿 氏 名

土地區劃整理施行第 地區内貴殿所有地借地ニ對スル換地處分ハ昭和 年 月 日
左記ノ通決定相成候條此段及通知候也

記

合	從前ノ土地			換地			清算金	備考
	區町丁目	地番	權利種別	區町丁目	地番	面積		
計								

(第三號様式)

市復發第 號

換地處分及特別都市計畫法第八條ノ補償金決定並補償金ヲ以テ清算金ニ充當方通知書

昭和 年 月 日

東京市長 氏 名

(第三號様式)

市復發第 號

換地處分及特別都市計畫法第八條ノ補償金決定並補償金ヲ以テ清算金ニ充當方通知書

昭和 年 月 日

東京市長 殿 氏 名

土地區劃整理施行第 地區内貴殿所有地、借地ニ對スル換地處分及特別都市計畫法第八條ノ補償金決定額並補償金ヲ以テ徵收スヘキ清算金ニ充當シタルモノ左記ノ通ニ候條此段及通知候也

追テ左記事項御了知相成度

- 一、清算金徵收額ト補償金額アルトキハ充當後ノ金額ヲ徵收シ又ハ支拂フコト
- 二、清算金交付額ト補償金額アルトキハ雙方トモ支拂フコト
- 三、清算金交付額又ハ補償金額中孰レカ一方アルトキハ其ノ金額ヲ支拂フコト
- 四、清算金請求書又ハ補償金請求書用紙ヲ添付セサル向ニ付テハ國負擔ニ付復興局東京第 出張所ニ對シ請求セラレヘキコト

記	從前ノ土地		換地		清算金		補償金		充當後		備考
	區町丁目	地番	權利ノ種別	面積	區町丁目	地番	面積	徵收額	交付額	決定額	
合				坪			坪	円	円	円	円
計											

甲 第七章 換地處分

第三項 清算金の徴收

第一 分納手續

徴收清算金は大正十五年法律第五十二號の規定に依り、其の納額百圓以上のものに限り、清算金に利子を附し五年以内の分納を求め得るを以て、分納申請資格者に對し、換地處分に關する通知書と共に申請期限を指定し、分納申請書用紙(第四號様式)を送付し置きたりしが、該期限内に提出せざりし者に對しては更に期限を附して其の提出方の注意を促し、成る可く納付義務者の便宜を圖りたり、然るに往々再度の期限を経過したる後申請書を提出したるものありしが、特に相當の事由あるものに對しては、其の説明書を提出せしめて許可を爲したり、而して之が取扱方に關しては大正十五年内務省令第四十五號第三條及昭和二年四月市告示第三百三十四號(土地區劃整理清算金徴收ニ關スル規程)第三條及第四條の規定に基き其の分納額を定め、清算金分納許可臺帳(第五號様式)を作成したる上分納許可の決定を爲し、各申請者に對し分納許可書(第六號様式)を送付せり、之が分納申請の状況を見るに市施行地區に在りては資格者總數一萬二千五百二十二人、内申請者總數八千五百五十二人、資格者總數に對する申請者の割合六割五分、國施行地區に在りては資格者總數三千六百十二人、内申請者總數二千四百四十人、資格者總數に對する申請者の割合五割九分に當れり、各地區別申請狀況左表の如し。

清算金分納申請狀況調

東京市長施行地區

地區	清算金 納付人員	分納 資格者數	分納 申請者數	分納資格者數 に對する申請 者數の割合	地區	清算金 納付人員	分納 資格者數	分納 申請者數	分納資格者數 に對する申請 者數の割合
----	-------------	------------	------------	---------------------------	----	-------------	------------	------------	---------------------------

一	八〇三	五〇一	三四	〇・三三	一八	二四	一五	七〇	〇・四五
二	三〇八	一三三	一五	〇・七〇	二九	六八	三九	一〇六	〇・三三
三	六	六	一	一	三〇	五九	二五	一七	〇・六二
四	一〇	一九	三	〇・三三	三一	九七	五七	三三	〇・三三
五	七〇〇	五三	三三	〇・七〇	三三	五三	三八	二七	〇・六七

甲 第七章 換地處分

一六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一五	一一	九	八	七	五	四	三	二	一
五三〇	五三三	五三九	四八	八五〇	五八三	六九九	二五四	四九	一五三	六七	六六	一、一七三	一〇五	七〇〇	二〇	六	三〇八	八〇三
二五四	三四	二七〇	二六九	五九三	三〇七	五三三	一三七	二八四	二八	五二	五六	八八	八〇	五三	九	六	二三	五〇
一五	二八三	一六〇	一七五	三七六	一七五	三六	八	二七	六	三三	三八	六九	五	三七	三	一	一五	三四
〇・六二	〇・五九	〇・六〇	〇・六五	〇・六四	〇・五七	〇・五九	〇・六	〇・七	〇・五三	〇・六二	〇・七三	〇・七〇	〇・七〇	〇・六三	一	〇・七〇	〇・六三	〇・六三
五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八
三四四	三九六	五九七	五〇	四七	五〇	一八	二六九	三〇〇	三九七	二七	三三	二七	五八六	五五三	九八七	五五九	六八	二九四
一〇八	一六	一九	二四	二七	一六	二五	二二	二〇	二〇〇	一三〇	一五	一七〇	四〇	三八	五七	二八五	三九	一五
六	一九	二四	九	一四	一〇	六	八	六	二六	八	一七	二六	二八	二七	三三	一七	二〇	七
〇・六六	〇・七三	〇・六三	〇・四二	〇・六七	〇・六	〇・五九	〇・六	〇・五	〇・六四	〇・七〇	〇・六	〇・六九	〇・七三	〇・六七	〇・六三	〇・六二	〇・六	〇・四五

二八五

地區	清算金 納付人員	分 資格者 納	分 申請者 納	分 納資格者 申請者 對數の割合	地區	清算金 納付人員	分 資格者 納	分 申請者 納	分 納資格者 申請者 對數の割合
----	-------------	---------------	---------------	---------------------------	----	-------------	---------------	---------------	---------------------------

五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一
五二	三五	二九	五五	七七	五二	二五
二二	一四	一五	二七	三一	二二	二二
一四	八七	九	一九	一九	一九	三
〇・六三	〇・六〇	〇・六六	〇・七三	〇・六三	〇・七五	〇・六九
計	六六	六二	六一	六〇	五九	
三、二四	九	一七	一九	一九	三六	
三、五三	三	三	八	八	一七〇	
八、一三	一五	一七	五	六	一〇	
〇・六五	〇・六八	〇・六一	〇・六六	〇・五六	〇・六五	

内務大臣施行地區

六	一〇	一一	一二	一三	一四	一六	一七	三一
一四八	一、〇九二	三二	七五	二九	二五	二五	四元	三二
一三〇	八六	二二	三八	二五	一八	一五	一九	一七
九	五六	一五	一八	一五	二五	一五	一五	九
〇・七	〇・六〇	〇・七	〇・五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六	〇・五	〇・四九
三四	三六	四九	五八	六三	六四	六五	計	計
四四	三六	五三	四二	七	一九	一六	五、八四	
二六八	二六〇	二五二	一九五	七	六	七五	三、六二	
一五	一七〇	一四	二〇	三	三	二五	二、四〇	
〇・五九	〇・六六	〇・五八	〇・六三	〇・六〇	〇・五九	〇・三三	〇・五九	

(第四號様式)

◎注意

納付すべき清算金の分納を求めむとするときは本書に必要事項を記入の上来る
 月 日迄に東中市復興事業局に到着する様提出して下さい
 清算金分納許可申請書

昭和 年 月 日 申請者

第三回									
第四回									
第五回									
第六回									
第七回									

納付		元	金	利	子	計	期	日	残	元	金
第一回		円		円		円				円	
第二回											

分納期	徴収	利息	納付	補償	清算	第	第
間	總額	額	金額	金額	金額	地區	號
至	自					換	納付義務者住所氏名
同	昭					地	
和	和						
年	年						
年	年						
月	月						
日	日						
昭	昭						
和	和						
年	年						
月	月						
日	日						
第	分						
號	納						
分	許						
納	可						
許	申						
可	請						

甲 第七章 換地處分

二、右回数より短き回数にて分納を希望するときは備考欄に其の旨記入して下さい

三、分納金に付ては第一回の納付金を控除したる残額に對し年八分の利子を附することになつて居ります又第二回以後の納付金に付ては利子を加へて毎回均等に納付することになつて居ります

(第五號様式)

清算金分納許可臺帳

二八八

元 金
利 子
計 金

分 納 内 譯

期 納	金 額	
月 日	円	第一回
月 日	円	第二回
月 日	円	第三回
月 日	円	第四回
月 日	円	第五回
月 日	円	第六回
月 日	円	第七回
月 日	円	第八回
月 日	円	第九回
月 日	円	第十回
月 日	円	第十一回

第二 徴收手續

清算金の徴收總額(元金)は交付總額と同額にして、市施行地區に於ける徴收總額は二千七百萬三十二圓四十八錢なり、内土地補償金七百四十一萬二千九百七十三圓三十九錢を之に充當したる結果、差引千九百五十八萬七千五百九十九圓九錢を直接納付義務者より徴收することゝ爲りたり、之が徴收に關しては土地補償金を交付せざる地區に在りては換地説明書並清算金分納許可臺帳に依り、土地補償金の交付を要する地區に在りては、補償金清算金臺帳並清算金許可臺帳に依り清算金徴收簿第七號様式を作成したる上、之に基き清算金徴收額通知書第八號様式を作成して關係區役所に送付し、徴收手續を爲さしめたり。

而して清算金を滞納したる爲、特別都市計畫法施行令第三十九條の規定に基き國稅滞納處分の例に依り之を處分し、又分納の許可を受けたるもの其の納付金を滞納したる爲、大正十五年内務省令第四十五號第七條の規定に依り未納の清算金を繰上げ徴收したるものあり、各地區別徴收事務開始年月を表示すれば左の如し。

成したる上、之に基き清算金徴収額通知書第八號様式を作成して關係區役所に送付し、徴収手續を爲さしめたり。

而して清算金を滞納したる爲、特別都市計畫法施行令第三十九條の規定に基き國稅滞納處分の例に依り之を處分し、又分納の許可を受けたるもの其の納付金を滞納したる爲、大正十五年內務省令第四十五號第七條の規定に依り未納の清算金を繰上げ徴収したるものあり、各地區別徴收事務開始年月を表示すれば左の如し。

清算金徴收事務開始狀況調
東京市長施行地區

地區	換地處分告示 年 月 日	徴收事務開始 年 月	地區	換地處分告示 年 月 日	徴收事務開始 年 月	地區	換地處分告示 年 月 日	徴收事務開始 年 月
一	昭和三、二、二〇	昭和四、二	一九	昭和三、七、二六	昭和五、三、九	三二	昭和五、二、六	同 五、三
二	同 四、六、五	同 四、九	二〇	同 五、三、四	同 五、五	三三	同 四、二、三〇	同 四、二
三	同 三、三、三	同 三、六	二一	同 四、一、五	同 四、四	三四	同 四、一〇、二九	同 四、三
四	同 二、四、三	同 二、四	二二	同 五、二、六	同 五、三	三五	同 四、一〇、二九	同 四、三
五	同 四、四、七	同 四、七	二三	同 四、一〇、三	同 五、二	三六	同 四、五、二六	同 四、九
六	同 四、七、八	同 四、九	二四	同 四、八、二四	同 四、二	三七	同 四、七、四	同 四、九
七	同 五、二、六	同 五、三	二五	同 四、一、五	同 四、二	三八	同 四、七、四	同 四、九
八	同 四、二、九	同 四、三	二六	同 四、四、五	同 四、三	三九	同 四、六、二〇	同 四、七
九	同 四、二、四	同 四、三	二七	同 三、六、五	同 四、七	四〇	同 四、九、九	同 四、二
一〇	同 四、三、三	同 四、三	二八	同 三、六、五	同 三、八	四一	同 四、九、九	同 五、一
一一	同 四、三、三	同 四、三	二九	同 四、三、六	同 四、七	四二	同 三、三、六	同 三、六
一二	同 四、三、三	同 四、三	三〇	同 三、二、一	同 四、二	四三	同 三、七、六	同 三、一〇
一三	同 四、三、三	同 四、三	三一	同 三、二、一	同 四、二	四四	同 五、一、三	同 五、三

甲 第七章 換地處分

四五	昭和五、一、六	昭和五、三	五二	昭和四、六、八	昭和四、二〇	五九	昭和四、七、〇	昭和四、九
四六	同 三、五、元	同 三、八	五三	同 四、〇、三	同 五、二	六〇	同 四、一、四	同 四、四
四七	同 三、一、五	同 四、二	五四	同 四、七、六	同 四、二〇	六一	同 四、二、五	同 四、五
四八	同 四、四、五	同 四、七	五五	同 四、六、二	同 四、七	六二	同 三、七、三	同 三、九
五〇	同 四、一、六	同 四、五	五六	同 四、〇、一〇	同 四、三	六六	同 三、三、三	同 三、六
五一	同 四、三、〇	同 四、三	五七	同 四、一、五	同 五、二			

內務大臣施行地區

六	大正五、一〇、一	大正五、三	一六	昭和二、六、二	昭和二、九	四九	昭和三、一〇、八	昭和三、二
一〇	昭和四、三、三	昭和四、七	一七	同 三、〇、三	同 四、一	五八	同 三、三、三	同 三、七
一二	同 二、六、二	同 二、八	三一	同 四、三、三	同 四、七	六三	同 二、六、〇	同 二、八
一三	同 三、四、〇	同 三、九	三四	同 四、二、三	同 四、六	六四	同 二、二、五	同 三、二
一四	同 三、三、三	同 三、六	三六	同 四、一、四	同 四、四	六五	同 三、三、一	同 三、四

(第七號樣式)

清算金徵收簿

第 地區	納期限
------	-----

番號	住所氏名	納付義務者	徵收金額	納付年月日	摘要
			円		

第	地區	納期限
---	----	-----

番 號	納 付 義 務 者	徵 收 金 額	納 付 年 月 日	摘 要
	住 所 氏 名	円		

(第八號様式)

第 地區清算金徵收額通知書

番 號	住 所 氏 名	徵 收 金 額	納 付 年 月 日	備 考
		円		

第四項 清算金の交付

市施行地區に於ける清算金交付總額は二千七百萬三十二圓四十八錢にして、之が支拂に關しては換地説明書に依り各地區別に清算金交付簿第九號様式を作成し、又各權利者に對しては換地處分に關する通知書と共に請求書第十號様式を送付し之を當局に提出せしめ、當局に於て之を前記交付簿と對照整理の上、關係區役所に送付して其の支拂手續を爲さしめたり、然れども整理施行地が先取特權、質權又は抵當權の目的たるときは耕地整理法第二十五條第一項の規定に依り、清算金の支拂に付前記權

甲 第七章 換地處分

利者の同意を要するを以て、換地處分後關係登記所に吏員を派遣し之等權利の有無を調査したる上、耕地整理法第二十五條該當調書第十一號様式を作成し、權利の目的たる土地に付ては其の請求書に權利の種類を附記送附し置き、以て同意書添付の有無を調査することとせり、然るに往々權利者の支拂同意を得ざるもの及權利者より特に請求したるものに對しては之を供託したり、又整理施行地が訴訟の目的たる場合、耕地整理法第二十五條第二項の規定に基き訴訟當事者より請求したる爲供託したるものあり、今各地區別に其の支拂狀況を表示すれば左の如し。

清算金支拂狀況調

(昭和六年三月末日現在)

地區	清算金總額		直接支拂額		供託金額		計		支拂未濟額	
	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員
一	七〇九、三〇一・〇〇	五五	七〇四、二七・九〇	五〇四	四〇四・二五	四	七〇四、六三・一五	五〇八	四、七八・八五	七
二	三三、五〇〇・〇〇	三四	二七六、四〇三・三	三四〇	一、三〇五・二	二	二七七、七八・二五	三四二	三七、八三・七五	二
三	一一二、二五七・〇〇	七	一一二、二五七・〇〇	七	—	—	一一二、二五七・〇〇	七	—	—
四	三六四、三三・四〇	八三	三三九、三六・四〇	八二	三三、八九六・〇〇	一	三六四、三三・四〇	八三	—	—
五	六一〇、六七五・二〇	四九	六一〇、四四・二〇	四八	三〇・六〇	一	六一〇、四四・八〇	四八九	一三〇・四〇	二
七	三〇七、二四〇・五〇	三七	三〇六、六七・一〇	三七	—	—	三〇六、六七・一〇	三七	五八・四〇	三
八	一、七〇九、三三・五〇	一、六七	一、六四五、二六・三	一、六六	一、九九・五〇	四	一、六四七、八五・八六	一、六七〇	六二、一六七・六	四
九	一、三〇〇、二六・三〇	一、一五	一、二八九、二四・〇〇	一、一五〇	七、五五・〇〇	四	一、二九六、八九・〇〇	一、一五四	三、三〇七・三〇	一

一一	一、八七、五三・一〇	八五	一、三七八、二〇・九〇	八四	一九、一九四・七〇	四	一、三九七、四一・六〇	八四八	四〇〇、一〇六・五〇	三
一五	八九一、四二・五〇	四六	六六九、五七・二五	四〇七	—	—	六六九、五七・二五	四〇七	三三、九一・二五	九
一八	五九〇、三五・九六	五八	四七七、一九〇・六八	五七	五九・一六	一	四七七、二四九・八四	五七五	一一三、一〇七・二	八
一九	三七、八八・一〇	四八	三七、三七・八五	四八〇	四八・二〇	三	三七、七八〇・〇五	四八三	一〇二・〇五	三
二〇	一、〇四、七九・二〇	六七	九五八、六七・〇〇	六五	九、六一〇・二〇	二	九六八、二六・二〇	六六六	五六、五一・〇〇	五

一一	一、八七、五三・二〇	八五一	一、三七八、二〇・九〇	八四四	一九、一九四・七〇	四	一、三九七、四一・五〇	八四八	四〇、一〇六・五〇	三
一五	八九一、四八・五〇	四一六	六六九、五七・二五	四〇七	—	—	六六九、五七・二五	四〇七	三三、一九二・二五	九
一八	五九〇、三五・九六	五八三	四七七、九〇・六八	五七四	五九・二六	一	四七七、二四九・八四	五七五	一一三、一〇七・二二	八
一九	三七、八八・二〇	四八六	三七、三七・八五	四八〇	四〇八・二〇	三	三七、七八〇・〇五	四八三	一〇二・〇五	三
二〇	一、〇四、七九・二〇	六七二	九五八、六七・〇〇	六五五	九、六一〇・二〇	二	九六八、一八・二〇	六六六	五六、五一・〇〇	五
二二	三七四、四二・六〇	五三八	三七一、一四・〇〇	五六	三、一七七・〇〇	七	三七四、三九・〇〇	五三三	一三三・六〇	五
二二	一、一四、八七・二五	一一〇九	一、一六、二八・二五	一、〇九八	—	—	一、一六、二八・二五	一、〇九八	一八、五四六・〇〇	二
二三	三九八、四四・九二	六七九	三九八、三四・七二	六七八	—	—	三九八、三四・七二	六七八	一一〇・二〇	一
二四	五〇〇、七四・六〇	六六	四九五、三九・五〇	六〇	一五九・七〇	一	四九五、四九・二〇	六二二	五、二四四・四〇	五
二五	七六、一八・七二	五〇九	七〇、七三・三二	四九九	五、二〇〇・六四	五	七五、九六・九六	五〇四	二四五・七六	五
二六	三七一、一四・七〇	四七六	三六四、八七・七〇	四六七	五、八〇八・九〇	三	三七〇、六〇・六〇	四七〇	四六一・一〇	六
二八	三七五、一五・五〇	五七三	三七四、五九・一〇	五七二	—	—	三七四、五九・一〇	五七二	五五四・四〇	一
二九	三二八、四〇・八五	五四〇	三二七、〇九五・六四	五三五	三六六・五四	一	三二七、四六・一八	五三六	九七六・六七	四
三〇	四六七、八九・九〇	一一二七	四六三、八七・二〇	一一三二	三、九〇八・七〇	三	四六七、七八・九〇	一一二五	一〇八・〇〇	二
三二	八六八、二三・六五	一、六五四	八五五、八〇・〇五	一、六五一	—	—	八五五、八〇・〇五	一、六五一	一一、四七・八〇	三
三三	七九八、七六・二〇	六五二	七九三、八七・七〇	六四八	四、五九・八〇	二	七九八、四〇・五〇	六五〇	三四八・七〇	二
三五	八五二、四七・〇二	七九一	八四三、四六・九四	七八八	二、〇五・七〇	一	八四五、六六・六四	七八九	六、八四・三八	二
三七	三三五、一四・〇四	四四二	三三四、五六・〇四	四四〇	一四三・六四	一	三三四、六九・六八	四四二	四四四・三六	一
三八	一、三〇、三五・九〇	六三三	一、二七、七八・二〇	六三	一一、四六・九〇	四	一、二九、二五・二〇	六三九	一、一三六・八〇	四

八	一、七〇九、五三・五〇	一、六七四	一、六四五、二六・三六	一、六六六	一、九六九・五〇	四	一、六四七、一五・八六	一、六七〇	六二、一六七・六四	四
九	一、三〇〇、二六・三〇	一一五五	一、二八九、一八・〇〇	一一五〇	七、五五・〇〇	四	一、二九六、八九・〇〇	一一五四	三、三〇七・三〇	一

三九	四八,〇六九・三六	八四三	四五,三七二・九二	八三九	—	四五,三七二・九二	八三九	四六,六六・四四	四
四〇	六三,五三七・五〇	一,〇九七	五八,七四五・〇〇	一,〇九二	—	五八,七三五・〇〇	一,〇九四	四六,八〇一・五〇	三
四一	二七,四七六・九一	七七七	二七,一八六・六八	七二一	—	二七,四一六・八七	七二四	五九,三・一七	三
四二	二九,三二〇・七〇	四七四	二八,四四五・五四	四七三	—	二九,三二〇・七〇	四七四	—	—
四三	三六,五二〇・九五	五一	三五,七三二・六〇	五〇八	—	三五,九六二・二五	五〇九	五五,八八・五〇	二
四四	四三,二四四・四四	一,〇四七	四〇,二七九・八四	一,〇三九	—	四〇,四〇七・九六	一,〇四二	九,二六・四八	五
四五	三七,二二九・〇四	四六七	三六,九三三・四四	四五六	—	三七,二二九・〇四	四五八	二,九〇・六〇	九
四六	三四,一七六・七八	六〇六	三四,〇九〇・九九	六〇四	—	三四,〇九〇・九九	六〇四	八五・七九	二
四七	三五,〇五六・一七	七八三	三四,八九五・七一	七七六	—	三五,〇三三・七九	七七九	一五〇・八八	四
四八	四二,八七・七六	四八〇	四二,八七・七六	四八〇	—	四二,八七・七六	四八〇	—	—
五〇	一三,六四四・〇〇	五八四	一三,五六七・九五	五八一	—	一三,六四四・〇〇	五八三	一九〇〇	一
五一	一五,八三七・九八	二二三	一五,七二六・六八	二二〇	—	一五,七二六・六八	二二〇	六〇,六五四・三〇	三
五二	五五,六〇七・九九	一,二二六	五五,一六九・二二	一,二二六	—	五五,一六九・二二	一,二二七	三,三四三・四六	一
五三	四八,〇四一・九八	一,〇五八	四六,一四三・八六	一,〇五一	—	四七,〇八九・一八	一,〇五三	三,一五二・七〇	五
五四	四六,三二〇・〇〇	三三七	四六,三〇五・八五	三三六	—	四六,三〇五・八五	三三六	一四四・二五	二
五五	三四,二四三・二〇	四三三	三四,一四三・四四	四二七	—	三四,一四三・四四	四二七	九八九・七六	六
五六	二六,八五九・二四	三〇七	二五,五六一・四四	三〇四	—	二五,五六一・四四	三〇四	一一,九四〇・八〇	三
五七	三四,六〇一・一四	四七一	三四,一八六・三四	四六〇	—	三四,三二二・三四	四六四	七,七〇四・九〇	七
五九	四〇,七六一・八二	五三三	三九,八九五・五二	五三〇	—	四〇,五九〇・一〇八	五三一	三,七六・二六	二

計	一〇九,四九八・五〇	四三一	一〇九,四九八・五〇	四三一	—	一〇九,四九八・五〇	四三一	—	—
六〇	三六,二四七・六〇	二二〇	三五,八七七・八〇	二〇八	—	三六,二四七・六〇	二二〇	—	—
六一	三六,〇八三・九〇	二二六	三五,七七八・八七	二二三	—	三六,〇八三・九〇	二二三	一〇五・〇三	三
六二	八六,四八五・一五	二二四	八六,四八五・一五	二二四	—	八六,四八五・一五	二二四	—	—
六六	一〇九,四九八・五〇	四三一	一〇九,四九八・五〇	四三一	—	一〇九,四九八・五〇	四三一	—	—

五七	三四六、〇七四	四七二	三三六、一八六	四六〇	二、二五九〇	四	三三八、三二四	四六四	七、七〇九〇	七
五九	四〇七、六八二	五三三	三九八、九五五	五三〇	四、九〇六	一	四〇五、九〇八	五三一	三、七六二六	二

六〇	三六二、四七〇・六〇	二二〇	三五八、七七・八〇	二〇八	三、七三二・八〇	二	三六二、四七〇・六〇	二二〇		
六一	三六〇、八三・九〇	二二六	三六〇、七六・八七	二二二			三六〇、七六・八七	二二二	一、五〇三	三
六二	八六、四八五・一五	二二四	八六、四八五・一五	二二四			八六、四八五・一五	二二四		
六六	一〇九、四九八・五〇	四三二	一〇九、四九八・五〇	四三二			一〇九、四九八・五〇	四三一		
計	三、七〇〇、〇三三・四八三	二、七〇三、七二二・三〇〇	三、七〇〇、七三三・〇〇九	二、五八、八三〇・六	八、八三五、八六九・二二	四、九七	三、七〇〇、九二一・〇五	二、七〇三、七二二		一、七

尙昭和六年四月一日より五月三十一日迄の交付済額百十萬二千二百七十一圓三十五錢、人員五十三人にして、差引翌年度へ繰越額二萬八千六百三十九圓七十錢、人員百二十人なり。
(第九號様式)

清算金交付簿

債主氏名	清算金交付額	交付年月日	摘	要

(第十號様式) (表面)

○注意 本紙は切離さず
此儘御提出下さい

庶務課長

請求書

一金

印附日濟拂支

但シ土地區劃整理施行第 地區内

ニ對スル清算金

右請求候也

甲種支第號	本書金額支出スベシ	區長 調査	區收 豫算 照合	昭和 年度	經濟 土地區劃整理 清算金 經濟	款 清算金	項 區劃整理清算金	目 交付清算金	附記	金額
										円

東京市

區

番地

昭和 年 月 日

東京市

區長

殿

意注面裏

番 號

領收證	一金	但シ土地區劃整理施行第 地區内	ニ對スル清算金	右金額領收候也	番 號

印附日濟拂支

甲 第七章 換地處分

番 號	
支 拂 濟 通 知 票	
右支拂濟ニ付通知候也 復興事業局長殿 區長	第 地 區
	昭 和 年 度
	氏 名
	金 額
	百
	十
	萬
	千
	百
	十
圓	
十	
錢	
目 費	
交付清算金	
印附日濟拂支	
渡	

番 號	
領 收 證	
一 金	
但シ土地區劃整理施行第 地區内	
ニ對スル清算金	
右金額領收候也	
昭 和 年 月 日	東京市 區
東京市 區長 殿	番地
印附日濟拂支	

(第十號様式) (裏面)

◎ 注 意

- 一、此の請求書は東京市復興事業局麹町區大手町憲兵隊裏に御提出下さい。
- 一、金額は區役所で支拂ふのであります、從て支拂期日は追て區役所より通知することに爲つて居ります。
- 一、清算金の交付を受くべき土地が先取特權、質權又は抵當權の目的と爲つて居るときは、其の權利者の支拂同意書と印鑑證明書とを此の請求書に添付して御提出下さい、若し其の書類の御提出が無ければ金額は供託することゝ爲つて居ります。

(第十一號様式)

耕地整理法第二十五條該當調書

土地ノ所在地	土地所有者	權利	債 權 額	債權者住所氏名	登記年月	備 考
町 名 地 番	住 所 氏 名	種 別	債 權 額	債權者住所氏名	登記年月	備 考
			円			

第八章 土地補償金

第一節 概 説

土地補償金は特別都市計畫法第八條に依りて、土地區劃整理地區内に於ける施行後の宅地の總面積

が、施行前の宅地の總面積より一割以上を減少するに至りたる時、其の一割を越ゆる部分に對し交付することを要す、爰に宅地と稱するは特別都市計畫法施行令第二十七條に於て地目の如何に拘らず公共の用に供せらるゝ道路、廣場、堤塘、溝渠、運河、河川、公園又は公共物揚場以外の土地を謂ふ而して其の補償金は同施行令第二十八條に依り、整理施行地に付換地處分の告示の日に於て所有權、地上權、永小作權又は賃借權を有する者、國有財産法第二十四條の規定に依り土地の貸付を受くる者

土地補償金は特別都市計畫法第八條に依りて、土地區劃整理地區内に於ける施行後の宅地の總面積

が、施行前の宅地の總面積より一割以上を減少するに至りたる時、其の一割を越ゆる部分に對し交付することを要す、爰に宅地と稱するは特別都市計畫法施行令第二十七條に於て地目の如何に拘らず公共の用に供せらるゝ道路、廣場、堤塘、溝渠、運河、河川、公園又は公共物揚場以外の土地を謂ふ而して其の補償金は同施行令第二十八條に依り、整理施行地に付換地處分の告示の日に於て所有權、地上權、永小作權又は賃借權を有する者、國有財産法第二十四條の規定に依り土地の貸付を受くる者及國有又は公有の墳墓地を管理する寺院又は佛堂に對して交付し、同施行令第二十九條に依り國又は公共團體には交付せざるものとす。

補償金受領權利者の受くべき補償金の配當割合は特別都市計畫法第五條に依り、地區の事情に精通する各地區の土地區劃整理委員會の意見を聞きて之を定め、其の補償額は右配當割合に基き補償審査會に於て決定するものとせり、而して決定せられたる土地補償金は大正十五年法律第五十二號に依り徵收すべき清算金に充當し得ることとなれり。

土地補償金決定したるときは之を受領權利者に通知し、又は徵收清算金に充當したるときは清算金充當通知書の送附手續を執れり。

第二節 地區毎土地補償金の計算及其の配當割合

土地補償金の計算は特別都市計畫法施行令第三十條に依り、地區潰地面積が整理前宅地總面積の一割を超過したる面積に、整理前に於ける其の地區内宅地の平均價格を乗じ、更に同施行令第二十九條の規定なきものとしたる場合に國又は公共團體に交付すべかりし額潰地充當用買收地に對する額を含むを控除したるものを以て、其の地區の土地補償金總額とす、而して土地補償金受領權利者の受くべき補償金は、整理前の權利價格に按分する方法に依れり。

第一項 地區毎土地補償金の計算

地區に於ける土地補償金總額は左の算式により算出せり。

$$\frac{\left\{ \begin{array}{l} \text{整理前宅地} \\ \text{地總面積} \end{array} \right\} - \left\{ \begin{array}{l} \text{整理後宅地} \\ \text{地總面積} \end{array} \right\} - \left\{ \begin{array}{l} \text{整理前宅地} \\ \text{地總面積} \end{array} \right\} \times \text{均坪當指數}}{\left\{ \begin{array}{l} \text{整理前宅地} \\ \text{地總面積} \end{array} \right\} \times \text{指數單價}} - \left\{ \begin{array}{l} \text{特別都市計畫法施行令} \\ \text{第二十九條該當地指數} \end{array} \right\} \times \text{指數單價}$$

右算式中整理前宅地は土地臺帳に據らず、特別都市計畫法第八條第二項該當地とし、其の面積は整理前後共實測に據れり。

整理前宅地平均坪當指數は土地區劃整理委員會に於て決定したる、整理前宅地總指數を其の總面積を以て除したるものにして、指數單價第五章土地及土地に關する權利の評價参照は補償審査會に於て決定したるものに據れり。

第二項 特別都市計畫法施行令第二十九條該當地補償相當額の計算

特別都市計畫法施行令第三十條に依り、補償金中より控除せらるゝ國又は公共團體の所有地に對する分は、其の配當割合に付ては土地區劃整理委員會の意見を聞き、其の額に付ては補償審査會の決定に據れり、而して其の計算は換地設計上減歩緩和の爲潰地に充當したる用地と、其の他の所有地とに區別して方法を異にせり。

一 潰地充當用地の補償相當額

潰地充當用地に對しては、換地處分上の取扱ひ又は補償相當額に付各種の意見ありたるも、之を次の四説に分つことを得たり、而して復興局に於ては其の第四説を最も適當なる方法と認めて之を採用し、整理前指數を以て補償相當額と爲せり。

第一説

潰地充當用地は換地處分上は之を特別處分とし、換地を交付せず清算金を交付せむとするものとす。

本案は理論上合理的一方法なりしが、實際問題として假令清算金の交付を受くるも、豫算の編成上整理施行者は用地補償金の外土地の買収費を要し、畢竟用地補償金と土地買収費との二重の支出を爲す結果を生じ、豫算を増額するにあらざれば實行し能はざる事情にありたり。

第二説

の四説に分つことを得たり、而して復興局に於ては其の第四説を最も適當なる方法と認めて之を採用し、整理前指數を以て補償相當額と爲せり。

第一説

潰地充當用地は換地處分上は之を特別處分とし、換地を交付せず清算金を交付せむとするものとす。
本案は理論上合理的一方法なりしが、實際問題として假令清算金の交付を受くるも、豫算の編成上整理施行者は用地補償金の外土地の買収費を要し、畢竟用地補償金と土地買収費との二重の支出を爲す結果を生じ、豫算を増額するにあらざれば實行し能はざる事情にありたり。

第二説

潰地充當用地は之を宅地として取扱ひ、整理後の道路上に換地を交付し後日之を道路に編入せむとするものとす。
本案は之に依りて減歩率を減少せしめ且充當用地の面積に相當する部分に對する土地補償金を尠なからしめ、以て買収費と土地補償金との支出を防止せむとするものにして、費用の二重支出を免るゝことを得るも、整理後道路の一部を一時宅地として整理する點に於て、土地區劃整理施行の本旨に副はざるの憾あり。

第三説

潰地充當用地を始めより公共用地として取扱ひ、之を換地處分外として換地及清算金を交付せざるものとす。
本案に依るときは潰地充當用地を公共用地として取扱ふを以て、之に對する土地補償金を要せず、買収費との二重支出を免るゝことを得るも、潰地充當用地が偶々高價なる買収地なるときは、買収費の總額が買収地に相當する面積の土地に對する土地補償金を超過し、過大支出に陥るの虞あり。

第四説

潰地充當用地を始めより公共用地として取扱ひ、之に對し換地及清算金を交付せず、土地補償金の計算上は之を整理前の宅地總面積に包含せしめ減歩率を算定し、充當用地に對しては整理前の土地の價格の全部に相當する金額を配當せむとするものとす。

本案は土地買収費と土地補償金との二重支出を防ぎ且第三説の如く過大なる支出に陥ることなく、實行上最も適當なる方法と認めたり。

即ち復興局に於ては第四説採用に決定したる結果、大正十四年六月整地部長より左の要旨の通牒あり

りたり。

地區内に於て潰地充當の目的を以て買收したる土地ある場合に於て、特別都市計畫法施行令第三十條但書に依り補償金總額より控除する場合に於ては、之を路線價より計算したる金額の全額を以て但書該當金額とすること。

二 潰地充當用地以外國又は公共團體所有地の補償相當額

國又は公共團體の所有地の控除すべき補償相當額の計算は、左記理由により一般民有地と同様となす可き旨大正十五年七月整地部長より通牒ありたり。

特別都市計畫法第八條第一項の補償金は國又は公共團體に之を交付せず(施行令第二十九條)と雖、其の他の地主並借地権者に對しては補償金總額より第二十九條の規定なしとせば、國又は公共團體に交付すべき額を控除したる殘額を交付すべきものなるを以て施行令第三十條國又は公共團體に交付すべきものとして總額より控除すべきものも亦實質上からは補償金たる性質を具有するものと解して誤なしとす、此國又は公共團體に交付すべき實質上の補償金は如何にして算出すべきやは法文上必ずしも明瞭ならずと雖、第三十條に於て前條の規定なしとせば云々と規定せる趣旨は第二十九條の規定あるも之をなきものと假想して、國又は公共團體に交付すべき額を算出の上補償金總額より控除すべきものとする意志と解するを妥當とし、從つて一般民地と同様の手續に依り算出すべきなり、換言すれば第三十條の規定は唯單に補償金總額の算出方法を規定せるものに過ぎずして、國又は公共團體に交付すべき額の算出手續を一般民地の夫れと全々別扱ひとなさしめむとするの規定にあらざるなり。

補償金の配當方法は特別都市計畫法第五條の規定に依り、土地區劃整理委員會の意見を聞き施行者之れを定む、土地區劃整理委員會に配當方法に付き諮問すべき補償金は、單に現實に交付すべき補償金のみに限ると解するは法規上何等の根據なく、國又は公共團體に對する分も實質上は補償金たる性質を失はざる點、又は公共團體に對する分の算出手續を一般民地分の夫れと異らしむべき何等の理由なき點より考ふれば、國又は公共團體に交付すべき額として總額より控除すべき額の算出基礎たる配當割合は、一般民地の分と同様土地區劃整理委員會に諮問の上決定すべきものたるは明かなり。

補償金額決定は第八條第三項の規定に依り補償審査會之をなす、此補償金額は各個人の補償金額の意なりやに付ては稍疑ひなきにあらずと雖、補償金の配當割合は施行者之を定むと規定せる第五條に對し、第八條第三項に於ては明に補償金は補償審査會之を決定すと規定せる點、並各個人に對する補償金額は補償金總額決定の上ならでは之を決定し得ず、而も各個人に對する補償金額は補償審査會専ら之を決定すべきものたる以上、補償金總額も亦補償審査會の左右し得ざるべからざるものなる點より考ふれば、補償金總額の決定權も亦審査會の手中に在りと解せざるべからず、尤も施行令第三十條に於ては補償金總額の算出方法を規定せるを以て、此の規定に基きて算出すれば

分の算出手續を一般民地分の夫れと異らしむべき何等の理由なき點より考ふれば、國又は公共團體に交付すべき額として總額より控除すべき額の算出基礎たる配當割合は、一般民地の分と同様土地區劃整理委員會に諮問の上決定すべきものたるは明かなり。

補償金額決定は第八條第三項の規定に依り補償審査會之をなす、此補償金額は各個人の補償金額の意なりやに付ては稍疑ひなきにあらずと雖、補償金の配當割合は施行者之を定むと規定せる第五條に對し、第八條第三項に於ては明に補償金は補償審査會之を決定すと規定せる點、並各個人に對する補償金額は補償金額決定の上ならでは之を決定し得ず、而も各個人に對する補償金額は補償審査會専ら之を決定すべきものたる以上、補償金額も亦補償審査會の左右し得ざるべからざるものなる點より考ふれば、補償金額の決定權も亦審査會の手中に在りと解せざるべからず、尤も施行令第三十條に於ては補償金額の算出方法を規定せるを以て、此の規定に基きて算出すれば補償金額は自ら定まるべく、別に補償審査會の決定を俟つを要せずとの見解も立ち得ざるに非らざれども同條に基き算出する場合に於ても、其の算出基礎たる坪當平均價格宅地なりや否やの認定等は何等かの方法を以て之を決定するを要し、而して其の決定は補償審査會以外に之をなし得るものなきを以て、結局補償金額を審査會が決定すと言ふも不可なきなり、然るに一般地主並借地人に對する補償金額を決定するに付ては、國又は公共團體に交付すべき分をも是非とも決定することを要するを以て、此の分も亦一般民地の各人に對する補償金額と同様補償審査會に於て決定すべきものとす。

第三項 土地補償金の配當割合

土地補償金受領權利者に對し分割交付す可き土地補償金の配當方法は、特別都市計畫法第五條に依り土地區劃整理委員會の意見を聞き之を定めたり、而して其の配當方法に付ては法令上何等規定なく諸説ありたるも其の主なるものは次の三説にして、當局は第三説即ち従前の權利指數に按分するを以て最も合理的と認め其の方法を採用することに決し、大正十五年三月復興局長官より通牒ありたり。

第一説

土地補償金は各筆の減歩面積に其の従前の土地の單價を乗じたる金額に按分配當す。

本案に依るときは換地の不公平は清算金に依つて補ふが故に、更に各筆減歩に對し補償金を交付するは二重に利

甲 等八章 土地補償金

得せしむるの嫌あり、然るに市街地に於ける土地面積の減歩は例令其の價格に於て失ふことなしとするも、之に依りて生ずる精神上の打撃は之を考慮せざるべからず、故に補償金は各筆の減歩價格に應じ之を配當するを至當とすると云ふに在り、然れども補償金を以て單に減歩に對する慰藉料に過ぎずして、經濟上の損失に對する補償にあらざと解するは、補償金の性質に鑑み穩當を缺くの感あり。

第二説

補償金と清算金とを混合して廣義の清算金を算出し、其の清算金中交付すべき清算金中には、廣義の清算金の地區交付總額と補償金の總額との割合と、同一割合に於て補償金を包含するものとして、各人に交付すべき補償金を算定す。

本案に依るときは廣義の清算金が徵收となる場合に於て其の土地に交付せらるゝ補償金は、計算の途中に於て徵收すべき清算金と相殺せらるゝが故に、國又は公共團體の如く法令上補償金を交付せざる者に對しても之を交付するの結果を來す可し、本案の長所は徵收すべき清算金と補償金とを計算の途中に於て相殺する點に在るが故に、相殺を認めたる規定の存せざる場合に於ては、此の方法に依り事實上の相殺をなすの實益あるも、前記の如く國又は公共團體の補償金を交付すべからざる者に對しても、之を交付するの結果となるのみならず、清算金と補償金との相殺を爲し得る法律決定したるに依り其の長所を失ふに至れり。

第三説

補償金の分配方法は従前の土地の各筆及各借地の權利價格に按分す。
 本案に依る時は換地は従前の土地の價格に比例して之を交付し、若し換地に過不足あるときは金錢を以て清算するが故に、換地處分夫れ自體は何等不公平を生ずることなし、故に地區の減歩に對し交付せらるゝ補償金は、地區の全部の土地に對し、各筆の價格に比例して之を交付するの外なし、換言すれば地區の減歩一割以内にして土地補償金なき場合に於ては、其の潰地は地區内各筆の全部公平に之を負擔すべきを以て、一割以上の減歩に對して潰地の對價として補償せらるゝ補償金も亦全部の土地の權利價格に分配すべしと爲すものにして、最も理論に適當するものと謂ふべし。

第四項 土地補償金配當割合に關し土地區劃整理委員會の決定

土地補償金配當の割合に關しては前述の如く、各地區潰地充當用地に付ては従前の指數相當額とし、其の他に付ては従前の權利指數に按分する方法に依り、左記様式の諮問案を以て土地區劃整理委員會に附議し何れも之を決定せり。

償金なき場合に於ては、其の潰地は地區内各筆の全部公平に之を負担すべきを以て一割以上の減歩に對して潰地の對價として補償せらるゝ補償金も亦全部の土地の権利價格に分配すべしと爲すものにして、最も理論に適當するものと謂ふべし。

第四項 土地補償金配當割合に關し土地區劃整理委員會の決定

土地補償金配當の割合に關しては前述の如く、各地區潰地充當用地に付ては從前の指數相當額とし、其の他に付ては從前の權利指數に按分する方法に依り、左記様式の諮問案を以て土地區劃整理委員會に附議し何れも之を決定せり。

(様式)

諮問第何號 土地補償金の配當に關する件

特別都市計畫法第八條第一項の補償金配當割合は、補償總指數を特別都市計畫法施行令第二十八條第一項に依る各權利の整理前指數に按分したる率に依らむとす、但し左表の土地(潰地充當用地)に對する配當の額は整理前指數相當額となさむとす。

各地區土地補償金配當割合に關する諮問並決定期日左の如し。

東京市長施行地區

地區名	諮問年月日	決定年月日	地區名	諮問年月日	決定年月日	地區名	諮問年月日	決定年月日
一	昭和四、六三	昭和四、六三	七	昭和四、七三	昭和四、七三	一八	昭和四、九四	昭和四、九六
二	昭和四、六三	昭和四、六三	八	同 五、二、四	同 五、二、四	一九	同 三、六、七	同 三、七、六
三	—	—	九	同 四、二、四	同 四、二、四	二〇	—	—
四	昭和二、三三	昭和二、四、八	一一	同 四、二、二	同 四、二、二	二一	昭和三、〇、五	昭和三、二、八
五	同 四、四、三	同 四、四、三	一五	同 四、三、八	同 四、三、八	二二	同 五、二、八	同 五、二、二

甲 第八章 土地補償金

三三	昭和	四、九二六	昭和	四、九二七	三九	昭和	四、六二七	昭和	四、六二七	五二	昭和	四、六三三	昭和	四、六二四
二四	同	四、八一〇	同	四、八〇〇	四〇	同	四、九一四	同	四、九一四	五三	同	四、〇一六	同	四、〇一四
二五	同	三、二一一	同	三、二一七	四一	同	四、九一六	同	四、九一六	五四	同	四、六二八	同	四、七四四
二六	同	四、四二七	同	四、四三三	四二	同	三、三三三	同	三、三三三	五五	同	四、四二七	同	五、五二八
二八	同	三、六二五	同	三、六二五	四三	同	三、七一九	同	三、七一九	五六	同	四、九二八	同	四、〇一七
二九	同	三、二二七	同	四、一〇九	四四	同	五、二一八	同	五、二一八	五七	同	四、〇二六	同	四、二一二
三〇	同	三、一〇九	同	三、一〇九	四五	同	五、一四四	同	五、一四四	五九	同	四、七一九	同	四、七二八
三二	同	五、二二四	同	五、二二四	四六	同	三、五二〇	同	三、五二五	六〇	同	三、〇三三	同	三、二一九
三三	同	四、二一六	同	四、二一七	四七	同	三、一〇三	同	三、一一一	六一	同	四、二二六	同	四、二二八
三五	同	四、〇二二	同	四、〇二四	四八	同	四、三三九	同	四、四二一	六二	同	三、六二七	同	三、七二〇
三七	同	四、五三三	同	四、五三三	五〇	同	三、二二八	同	四、一三〇	六六	同	三、三三七	同	三、三三九
三八	同	四、六二三	同	四、六二五	五一	同	四、一三九	同	四、三三四					

内務大臣施行地區

六	大正	二、五、九三日	大正	二、五、九三日	一三	昭和	三、四、五日	昭和	三、四、五日	一七	昭和	三、六、二四日	昭和	三、九、二七日
一〇	昭和	四、三、二日	昭和	四、三、二日	一四	同	三、三、九日	同	三、三、九日	三一	同	四、三、四日	同	四、三、九日
一二	同	二、六、五日	同	二、六、八日	一六	同	二、五、三〇日	同	二、五、三〇日	三四	同	四、二、六日	同	四、二、二〇日

三六	昭和	三、三、二日	昭和	三、三、二日	五八	昭和	三、三、六日	昭和	三、三、九日	六四				
四九	同	三、九、六日	同	三、一〇、四日	六三	同	二、六、四日	同	二、六、四日	六五				

備考 諮問期日の記入なき地區は土地補償金無きものなり。

一〇	昭和 四、三、二	昭和 四、三、二	一四	同	三、三、九	同	三、三、九	三一	同	四、三、四	同	四、三、九		
一一	同	二、六、五	同	二、六、八	一六	同	二、五、〇	同	二、五、〇	二四	同	四、二、六	同	四、二、〇

三六	昭和 三、三、二	昭和 三、三、二	五八	昭和 三、三、六	昭和 三、三、九	六四								
四九	同	三、九、六	同	三、〇、四	六三	同	二、六、四	同	二、六、四	六五				

備考 諮問期日の記入なき地区は土地補償金無きものなり。

第三節 土地補償金の決定

各地区土地補償金の總額並特別都市計畫法施行令第二十八條該當の権利者に對し交付すべき土地補償金及同令第三十條により控除せらるべき土地補償金は、補償審査會に於て決定するものとす、即ち特別都市計畫法第八條第三項に於て、同法第六條第三項の移轉補償金に付ての補償審査會の決定は、土地補償金に關しても之を準用する旨を規定せり、而して補償審査會に於て土地補償金を決定するに付ては、特別都市計畫法施行令第三十一條に於て、土地區劃整理委員會の意見を聞き定めたる配當割合に基き可きを規定しありて、土地補償金に付ては法令上補償審査會の審査に制限あるを以て、補償審査會は審査に對し一定の方法を定むるの必要を認め、大正十四年七月審査内規を決議したり、其の決議に據るに、土地補償金決定に要する地区内の宅地の平均單價は、土地區劃整理委員會の決議したる地区内の宅地の平均價格指數に指數單價を乗じたるものを以てし、各人に交付すべき土地補償金は、土地區劃整理委員會に於て決議したる配當割合に基き算出したる指數に、指數單價を乗じたるものを以てす、而して以上の指數單價は各地区別に補償審査會に於て之を決定せり(第五章土地及土地に關する權利の評價参照)

整理施行者は換地處分の告示ありたる時、特別都市計畫法施行令第二十八條第一項に従ひ各権利者より補償金に關する申告を提出せしめ、之に依りて補償金調書を作成し、補償審査會長に其の決定

を求めたり、而して補償審査會に於て補償金を決定したるときは、其の都度之を整理施行者に通知せり。

補償審査會に於ける各地區土地補償金決定期日並補償金額左の如し。

東京市長施行地區

地區名	補償審査會提出年月日	決定年月日	補償面積	指數	補償指數	特別都市計畫法施行令第十九條當該當指數	差引補償指數	補償金配當率	特別都市計畫法施行令第十九條當該當指數	差引要交付補償指數	同上金額
二	昭和四、六、五	昭和四、六、六	三、〇六九・八	三、〇〇〇	一、二六六、五五四	一、二六六、五五四	—	—	—	—	—
四	同 二、四、三	同 二、四、九	六、六四・六	五、三〇〇	三、四六六、六九一	—	三、四六六、六九一	一九三〇・一	九四、五三三	二五二、二五二	三〇、二五九・六〇
五	同 四、四、四	同 四、五、一	五、七六五・九三	三、九五〇	二、二七七、五四二	二、二七七、五四二	—	—	—	—	—
七	同 四、七、八	同 四、七、三	三、六〇〇・七四	四、六三〇	一、六六七、二四二	一、八七九、九六〇	一、四七九、一八二	五、六四七・六	一九七、六七	一、二八一、五五五	八、九七〇・八八五〇
八	同 五、二、〇	同 五、二、三	九、五九四・七三	一、五〇〇	二、五三三、八九九	二、三三三、五五一	二、八一、二六八	七〇、二七六・二	一四、六九二	二、六六六、五七六	九、九八四・〇〇〇
九	同 五、二、三	同 五、二、三	六、八〇〇・三〇	三、六二〇	二、四六八、九四八	一、八九三、七三三	五七五、二六六	一、七二七・八三三	四二、六四二	五三三、五八四	五、八六四・四〇〇
二	同 四、一、三	同 四、二、三	七、八八八・四二	三、三三〇	二、五六六、九八三	一、九九〇、八三五	五七六、一四八	一、六五一、四九三〇	三六、〇三三	五四〇、一六	一、二四二、二六八・八〇
一	同 四、三、三	同 四、三、六	二、七八一・六二	四、四八〇	一、二四六、一六五	五、四三七〇	一、一九九、七九五	五、五七〇・九〇四	八四、五四四	一、一〇七、二五一	一、三八四、〇六三・七五

一八	同 四、〇、五	同 四、〇、五	四、五三〇・二二	六、七一〇	三、〇九七、七〇〇	二、二〇五、五三七	八三四、一七三	二、六六七八五九九	六五、二三四	七六八、九四九	—
一九	同 三、一、五	同 三、一、六	二、三二八・七四	五、〇八〇	一、七七九、九〇〇	六四八、二五一	五九、六六九	一九、三九六・六五	三三、二七四	四九七、三九五	—
二〇	同 四、一、八	同 四、一、三	一、一七一・二二	五、二〇〇	六、〇一五・五三	六、〇一五・五三	—	—	—	—	—

一五	同	四、三、三	同	四、三、三	二、七、八、六、二	二、三、〇	一、二、四、六、一、六、五	五、四、三、七、〇	一、二、九、一、七、九、五	五、五、七、〇、九、〇、四	八、四、五、四、四	一、二、四、二、二、六、八、〇
一五	同	四、三、三	同	四、三、三	二、七、八、六、二	二、三、〇	一、二、四、六、一、六、五	五、四、三、七、〇	一、二、九、一、七、九、五	五、五、七、〇、九、〇、四	八、四、五、四、四	一、二、四、二、二、六、八、〇
一五	同	四、三、三	同	四、三、三	二、七、八、六、二	二、三、〇	一、二、四、六、一、六、五	五、四、三、七、〇	一、二、九、一、七、九、五	五、五、七、〇、九、〇、四	八、四、五、四、四	一、二、四、二、二、六、八、〇

一八	同	四、一、〇	五、同	四、一、〇、一、五	四、五、〇、一、二	六、七、一	三、〇、九、七、一、〇	二、一、〇、五、五、七	八、三、四、一、七、三	二、六、六、七、八、五、九、九	六、五、一、三、四	七、六、八、九、四、九
一九	同	三、一、五	同	三、一、六	二、三、八、七、四	五、〇、八	一、一、七、七、九、〇	六、四、八、二、五、一	五、九、六、六、九	一、九、一、三、九、二、六、五	三、二、一、七、四	三、三、三、〇、六、七、五
二〇	同	四、一、八	同	四、一、三	一、一、七、一、二	五、二、一	六、一、〇、一、五、三	六、一、〇、一、五、三	—	—	—	—
二一	同	五、二、一	同	五、二、三	一、四、三、五、三、八、七	四、四、九	六、〇、四、一、七、一	四、八、八、九、三、四、〇	一、二、四、九、三、一	一、六、一、四、九、八、五、五	一、三、六、三、〇、八	九、八、八、六、三、三
二二	同	四、一、〇	五、同	四、一、〇、一、五	二、六、一、七、〇、九	四、四、一	一、一、五、六、七、五、三	九、七、三、六、五、九	一、八、三、〇、九、四	六、一、八、〇、〇、八	四、〇、一、五	一、〇、三、八、六、〇、〇、二
二三	同	四、九、八	同	四、一、〇、一、五	六、三、九、七、四	四、五、〇	二、六、九、〇、一、三、九	一、八、七、九、八、〇、七	八、〇、三、三、二	二、六、六、七、一、八、二	四、〇、一、七、二	七、七、〇、〇、六、〇
二四	同	四、一、八	同	四、一、三	一、八、三、五、九	五、九、三	一、〇、〇、七、九、五	一、〇、〇、七、九、五	—	—	—	—
二五	同	四、一、八	同	四、一、三	一、八、三、五、九	五、九、三	一、〇、〇、七、九、五	一、〇、〇、七、九、五	—	—	—	—
二六	同	四、四、五	同	四、五、一	三、四、九、九、八	〇、三、〇	二、〇、六、六、五、三、八	二、〇、六、六、五、三、八	—	—	—	—
二七	同	三、六、〇	同	三、六、一、六	六、七、三、一、一	四、五、〇	三、〇、八、九、九、九	一、八、五、九、二、四、〇	一、一、六、九、八、五、九	三、〇、五、三、四、三、〇	五、四、〇、九、二	一、一、一、五、七、六、七
二八	同	四、四、五	同	四、五、一	四、〇、九、七、一、〇	四、五、八	一、八、七、六、四、七、一	一、七、四、八、四、五	二、八、〇、四、六	二、七、一、六、九、三、三	二、七、七、三、七	一、〇、〇、三、〇、九
二九	同	三、一、一	同	三、一、六	二、一、三、一、八、八	〇、九、〇	八、〇、六、三、八	三、七、三、八、二	四、七、八、八、四、六	一、三、五、〇、〇、二、七	二、六、〇、一、八	四、五、二、八、一、八
三〇	同	五、二、一	同	五、二、三	六、八、〇、〇、五、八	三、八、〇	一、一、五、四、一、三、〇	一、〇、九、六、六、九	一、一、五、四、一、五、一	二、五、四、四、一、一、九	八、七、一、五、八	一、一、四、六、七、二、九、三
三一	同	五、二、三	同	五、二、三	六、三、一、八、〇、七	四、七、六	三、〇、〇、七、四、〇、一	二、三、九、九、八、六、二	六、〇、七、五、三、九	一、一、七、三、三、二、八	二、〇、一、三、七、一	四、〇、六、一、六、七

甲 第八章 土地補償金

內務大臣施行地區

計	305,035.50	11,459,823.01	2,073,695.99	9,996.23	1,385,756.50	50,071,856.20	20,873,533.75
---	------------	---------------	--------------	----------	--------------	---------------	---------------

地區名	補償審査會提出年月日	同上決定年月日	補償總面積	地區平均單價指數	補償總數	特別都市計畫法施行地區相當額指數	差引補償指數	補償金配當率	特別都市計畫法施行地區中按分率依當補償指數	差引要交付補償指數	同上金額
六 大正一五、二九	大正一五、二九	大正一五、二九	二二二、三六八	四三二	九三、四一九	三六、七七二	六〇七、四七八	一八、六七九	三八、〇五八	五、九四二	二、六一、九三三
一〇 昭和四、三六	昭和四、三六	昭和四、三六	二二、四一六	四五二	五、六一、二五四	一、九五七、一八四	三、六五四、九七〇	四、四、五四八、一九四	二二、五四二	三、四四三、四八	三、九五九、九四二
三 同 二、六八	同 二、六八	同 二、六八	三三七、七五〇	五九四	二、〇〇三、二六五	九五、五九七	一、九〇七、六六八	六、八、五〇四、六四	三、七、七	一、八七、四八八	一、〇三、一八四、五五
二 同 三、五、八	同 三、五、八	同 三、五、八	四、九四七、四八	五八七	二、九〇四、一七〇	二、〇二二、九四二	八、八二、三九	一、七、八、六、九二	四、二、七、五	八、三、九、五、一四	八、三、九、五、一四
一四 同 三、三、七	同 三、三、七	同 三、三、七	五、六〇、七六	三三九	一、八、九、三、三五	六、五、六、四一	一、二、四、七、六、九四	五、八、五、一、〇〇九	七、七、九、八	一、一、六、九、七、一三	二、九、四、二、八、二五〇
一六 同 二、六、四	同 二、六、四	同 二、六、四	二、〇三五、四五	七四	一、四、五、三、三一	七、一、二、九	七、四、二、一、八二	二、五、三、五、三	八、八、七、〇、四	六、五、三、四、七八	二、八、七、一、七、三〇
一七 同 三、一〇、九	同 三、一〇、九	同 三、一〇、九	四、三六、〇六七	四〇六	一、七、〇、四、三三	一、三、〇、五、九二	四、六、四、八、四〇	一、九、三、九、七、三	一、八、三、五、九	四、四、六、四、八五	八、四、八、三、二、五〇
三 同 四、三、六	同 四、三、六	同 四、三、六	二、二五、六〇八	四三八	五、四、八、六、四三	二、九、七、五、六六	二、五、一〇、七、七七	五、三、三、七、八、九七	二、三、〇、二、二四	二、一、八〇、五、八三	一、〇、五、四、六、七、八四
三 同 四、二、六	同 四、二、六	同 四、二、六	一、〇七、四、六八	一三三	二、四、五、三、三五	九、四、〇、七、二	一、四、七、四、九、六三	四、五、九、六、六、四八	七、〇、六、五、七	一、〇、四、三、三、〇六	一、〇、四、三、三、〇六

五 同 三、三、七	同 三、三、七	同 三、三、七	四、一、九、八、四九	五二〇	二、一、八、三、二、二五	一、六、三、一、八〇	五、六〇、九、五	一〇、九、七、〇、三	三、〇、七、七	五、三〇、一、五八	一、九〇、八、五、六、八八
兜 同 三、一〇、六	同 三、一〇、六	同 三、一〇、六	三、一〇、一、三二	四九九	一、五、四、八、〇、五七	一、二、四、五、九	四、三、五、八	一〇、四、五、七、六〇	六、九、四、九、八	三、五、四、〇、三〇	一、三、四、五、三、四〇
五 同 四、一、三	同 四、一、三	同 四、一、三	八、八、三、四、九	四三七	三、八、五、五、八、六五	三、〇、三、九、七、五二	八、六、一、二、四	一、七、八、一、九、六、六	五、一、八、八一	七、六、三、一、三三	三、〇、五、一、九、三、〇〇

法を講じて権利者の現住所を調査し、市内居住者に對しては、係員に於て直接之を取纏め、其の他に對しては申告書用紙を郵送して其の提出を求むる等極力之が取纏めを爲し、無登記権利者の請求權擁護に努めたり、前記未申告取纏に付ては土地補償金未申告書整理簿(第三號様式)を作成して整理の既未濟を明にすると共に、係員の調査並申告書取纏狀況は、土地補償金申告書整理報告第四號様式を以て其の顛末を報告せしむることとし以て申告の完了を圖りたり。

今整理施行者に於て告示したる權利申告期日を各地區別に掲ぐれば左表の如し。

東京市長施行地區

地區	換地處分告示年月日	補償金に關する權利申告期日	地區	換地處分告示年月日	補償金に關する權利申告期日	地區	換地處分告示年月日	補償金に關する權利申告期日
一	昭和三、二、一〇	—	九	昭和四、二、一九	自昭和四、二、一九	三	昭和五、二、六	自昭和五、二、六
二	四、六、二五	—	二	四、二、二四	至自四、二、二四	三	四、一〇、三	至自四、一〇、七
三	三、三、三三	—	四	四、三、三三	至自四、三、三三	二	四、八、二四	至自四、八、二四
四	二、四、二二	自昭和二、四、二二	一	四、一〇、五	至自四、一〇、五	一	四、一、二五	—
五	四、四、二七	—	三	三、七、二八	至自三、七、二八	二	四、四、二五	—
七	四、七、一八	至自四、七、一八	四	五、三、四	—	三	三、六、一九	至自三、六、一九
八	五、二、六	至自五、二、六	二	四、一、二五	—	一	四、三、二六	至自四、三、二六

三〇	三、二、一	至自三、二、一	四	三、七、二六	至自三、七、二六	四	四、七、二六	—
三二	五、二、六	至自五、二、六	五	五、一、二五	至自五、一、二五	五	四、六、二一	至自四、六、二一
三三	四、二、三〇	至自四、二、三〇	六	五、二、三	至自五、二、三	六	四、一〇、一〇	至自四、一〇、一〇

內務大臣施行地區

四二	四	四〇	三九	三八	三七	三六	三五	三四	三三	三〇
三、三、六	四、九、九	四、九、九	四、六、〇	四、七、四	四、五、八	四、一〇、九	四、一、〇	五、二、六	三、二、一	
至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自
三、三、四、三、六	四、四、九、九、八	四、四、九、九、八	四、四、六、六、〇	四、四、七、七、四	四、四、六、五、八	四、四、一〇、七	四、四、二、三〇	五、五、二、二、六	三、二、一、七	
五	五	五	五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	
四、一〇、三	四、六、八	四、三、〇	四、一、六	四、四、五	三、一、五	三、五、九	五、一、八	五、一、三	三、七、六	
至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自	至自
四、四、一、〇、三	四、四、六、六、八	四、四、三、三、〇	四、四、二、一、六	四、四、四、四、五	三、三、一、一、五	三、三、六、五、二	五、五、二、一、三	五、五、一、一、三	三、七、七、〇	
六	六	六	六〇	五九	五八	五七	五六	五五	五四	
	三、三、三	三、七、二	四、二、五	四、一、四	四、七、〇	四、一、五	四、一〇、一〇	四、六、一	四、七、六	
	至自	至自		至自	至自	至自	至自	至自		
	三、三、四、九	三、三、七、七、二		四、四、一、一、三	四、四、七、七、〇	四、四、一、一、〇	四、四、一〇、三〇	四、四、六、六、一		

地區	換地處分 告示年月日	補償金に關する 權利申告期日	地區	換地處分 告示年月日	補償金に關する 權利申告期日	地區	換地處分 告示年月日	補償金に關する 權利申告期日
六	大正二五、一〇、一	自大正二五、一〇、一 至二五、一〇、一〇	一六	二、六、二	自昭和二、六、二 至二、六、八	四九	三、一〇、八	自昭和三、一〇、二 至三、一〇、二
一〇	昭和四、三、三	自昭和四、三、三 至四、三、三	一七	三、一〇、三	自三、一〇、三 至三、一〇、三	五	三、三、三	自三、三、三 至三、三、三
三	二、六、二	自二、六、二 至二、六、二	三	四、三、三	自四、三、三 至四、三、三	六	二、六、二	自二、六、二 至二、六、二
三	三、四、三〇	自三、四、三〇 至三、四、三〇	四	四、二、三	自四、二、三 至四、二、三	四	二、二、五	自二、二、五 至二、二、五
一四	三、三、三	自三、三、三 至三、三、三	五	四、一、四	自四、一、四 至四、一、四	三	三、三、一	自三、三、一 至三、三、一

尙市施行地區に於ける申告書取纏狀況を各地區別に表示すれば左の如し。

地區別	權利者 總數	期限 提出人員	期限 提出人員	地區別	權利者 總數	期限 提出人員	期限 提出人員
四	一八	一五	三	一八	一、一九五	一、三〇〇	一、二〇四
七	七六	七五	一四	一九	一、〇八〇	一、〇七五	一、九八一
八	二、九七六	二、八三三	一四三	二二	二、一〇九	二、〇六六	二、九七七
九	二、〇四二	一、九七五	六七	二二	一、一六九	一、〇八三	一、二四三
一一	一、七三三	一、六五九	六四	二四	一、七六四	一、七三三	一、六四
一五	九三八	九三五	三	二八	一、一五六	一、一五〇	八六

三八	一、三三七	一、三〇一	二五	四六	一、一四八	一、一五五	五六
三九	一、五二一	一、四〇〇	八	四七	一、七七七	一、六七九	五七
四〇	二、二五七	二、一五八	九	四八	一、一七〇	一、一三二	五九
四一	一、四四〇	一、三三九	一〇	五〇	一、一五八	一、一八	六〇
四二	九七〇	九六七	三	五一	一、一五九	一、一五	六二

第 地 區	土地區劃整理地區名	權		利	者
		現 住 所	氏		
					名
					印

(第一號樣式) (表面)

特別都市計畫法第八條に依る補償金(土地)に關する申告書

昭和 年 月 日申告

四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八
九〇三	一、四四一	八〇〇	九七〇	一、四四〇	二、二五七	一、五二一	一、三三〇
八八一	一、四〇五	八四	九六七	一、三三九	二、二五八	一、四三〇	一、三〇二
三	三	六	三	一〇二	九	八	二五
五五	五三	五二	五一	五〇	四八	四七	四六
七八六	一、九六	二、〇五	五九	一、二六	一、二七	一、七七	一、二四
七六五	一、八〇九	二、一五二	五三	一、二八	一、三三	一、六九	一、二五
三	二九	五	三	八	六	四	三
計	六六	六二	六〇	五九	五七	五六	五六
五、九七	八七五	五〇〇	四二	一、〇八	七三	七八	七八
五、二三	八六四	五三	三九	一、〇五	六七	七〇七	七〇七
一、七八五		二	六	三	三	五〇	二

一五	一
九六	一、七三
九五	一、六五
三	六
二八	二四
一、二六	一、七四
一、二五〇	一、七三
八	四
三七	三五
八七〇	一、七四
八六	一、六四
四	一〇

東京市長殿

申告事項

郡區	町丁目	地番	種權別利	地主		備考
				住所氏名印	(轉借の場合は轉貸人共)	

○注意○

- 一 權利種別欄ニハ所有權、地上權、永小作權、賃借權、國有財産法第二十四條ノ規定ニ依ル借地、國有又ハ公有墳墓地ノ管理等ノ別ヲ記入スルコト。
- 二 權利者カ土地ノ所有者ナルトキハ地主欄ノ記入ト捺印トヲ要シマセヌ。

(第一號様式) (裏面)

補償金に関する申告注意書

東京市役所

一 此の申告書は土地區劃整理第何地區内の土地に付 月 日に於て所有權、地上權、永小作權、賃借權を有する者及國有財産法第二十四條に依り借地せる寺院、佛堂並國有又は公有墳墓地を管理する寺院及佛堂に對して補償金を交付するに付必要であります。

二 此の申告書は来る 月 日迄に是非提出して下さい、期限を經過すると登記のない權利に付ては、補償金を受取れぬことになつて居りますから、期限に遅れぬ様御注意を願ひます。

- 一 此の申告書は土地區劃整理第何地區内の土地に付 月 日に於て所有權、地上權、永小作權、賃借權を有する者及國有財産法第二十四條に依り借地せる寺院、佛堂並國有又は公有墳墓地を管理する寺院及佛堂に對して補償金を交付するに付必要であります。
- 二 此の申告書は來る 月 日迄に是非提出して下さい、期限を超過すると登記のない權利に付ては、補償金を受取れぬことになつて居りますから、期限に遅れぬ様御注意を願ひます。
- 三 借地權を證明する爲裏面に記載しある申告様式には、地主又は轉貸人の調印の欄を設けてありますが、之は申告者の便利の爲に設けたままで必ずしも地主又は轉貸人の調印を要しませぬ、其の權利を證明するに足る書類例へば地代の受取書等を添へて下されば宜しいのです、尤も登記のしてあるもの又は前に權利指定若は整理委員選舉に關する申告の際證明済のものは、其の旨備考欄に記入すればそれでよいのです。
- 四 前項の證明書が期限に間に合はない事情があるときは、其の事由を欄外に記載して申告書を提出して下さい。
- 五 申告者に便利の爲裏面に申告様式が印刷してありますから、便宜之に記載調印の上御提出下さつても宜しいのです、尤も用紙は之に限る譯ではありません。
- 六 申告書は土地の一筆毎に御提出下さい。
- 六 此の申告書は東京市復興事業局何出張所へ提出を願ひます。

(第二號様式)

○ 注 意

特別都市計畫法第八條に依る補償金とは、其の地區土地整理に伴ふ宅地の減歩に對し、復興局或は東京市より交付せられる金銭をいふのであります。

御承知の如く今般の土地區劃整理に當り、各地區何れも道路の擴張、公園其の他の施設に依り、整理前宅地總面

甲 第八章 土地補償金

積の二割乃至二割の減少を見るに至りました。
然しながらこの減歩一割迄は規定の定むるところに従ひ、無償にて國又は市に提供せられるのでありますが、其の一割を超えたる減歩面積に對して前記第八條に依る補償金が各権利の整理前坪數及等級に按分して交付せられるのであります。

本地區も愈々土地區劃整理が終了しました爲、貴殿の権利に屬する補償金を決定せねばならぬのであります。それには権利の存續を證明する本申告書の提出を要します。

若しこの期間内に届出られませぬと、貴殿に對しては補償金を交付出来ぬこととなりますから、必ず期日迄に出して下さい。

又権利の移動住所の變更其他の事故ある場合は、其の手續をせねばなりません。故至急當所にお出下さい。尙申告書には地主の調印欄がありますが不在、其の他止むを得ぬ場合には、必ずしもその調印を要しませぬ。

(第三號様式)

土地補償金未申告書類整理簿				
年 月 日	摘 要	地 區 名	地 區 第	備 考
		第	擔 當 者	

(第四號様式)

第 地區土地補償金申告書類整理報告	

第五節 土地補償金の國市負擔

土地補償金國市負擔の關係に付ては、本市及復興局協議の結果左記の如く定めたり。

- 一 内務大臣及市長何れの施行地區たるを問はず、幹線街路及運河の爲に要する補償金は國の負擔とし、補助線街路及小公園の爲に要する補償金は市の負擔とす(内務大臣施行地區内に於ける區劃整理街路に要する補償金は國の負擔にして、市長施行地區内に於ける區劃整理街路に要するものは市の負擔なること勿論なり)

- 二 補償金の國市負擔額計算方に付ては、一地區に於ける潰地總面積の内特別都市計畫法第八條に所謂一割に達する迄左の順位に依り潰地面積を充當し、其の充當残りの種目面積(例へば(一)電氣事業經濟補助線街路(二)小公園(三)幹線街路及運河の如し)に依り國市其の負擔額を定むるものとす、潰地充當の順位左の如し。

潰地充當順位

充當 順位	(一) 道路及運河の爲に潰地を生じたる場合	(二) 潰地中に電氣事業經濟負擔補助線街路の爲に生じたる潰地ある場合	(三) 道路運河及小公園の爲に潰地を生じたる場合(但し電氣事業經濟負擔補助線街路無きとき)	(四) (二)及小公園の爲に潰地を生じたる場合
一	區劃整理街路	區劃整理街路	區劃整理街路	區劃整理街路
二	補助線街路	補助線街路	補助線街路	補助線街路
三	幹線街路及運河	幹線街路及運河	幹線街路及運河	幹線街路及運河
四		電氣事業經濟負擔補助線街路	小公園	小公園
五				電氣事業經濟負擔補助線街路

然れども實際の取扱に當りては一割を超過する面積に達する迄、前記順位の末位より順次遡りて負擔面積を計算したり、其の一例(第八地區の例)を擧ぐれば左の如し。

補償面積(一割超過面積調)

整理前宅	整理後宅	潰地面積	整理前宅地總面積に對する潰地面積	整理前宅地の一割に相當する面積	補償總面積
------	------	------	------------------	-----------------	-------

五	四	補電 氣助 事業 線 街 路	小 公 園	小 公 園	補電 氣助 事業 線 街 路
---	---	-------------------------------	-------------	-------------	-------------------------------

然れども實際の取扱に當りては一割を超過する面積に達する迄、前記順位の末位より順次廻りて負擔面積を計算したり、其の一例(第八地區の例)を擧ぐれば左の如し。

補償面積(一割超過面積調)

整理前宅地 地總面積	整理後宅地 地總面積	潰地面積	整理前宅地總面積に對する潰地面積の割合	整理前宅地の一割に相當する面積	補償總面積 (一割超過面積)
一六一、七七・三四 ^坪	一三六、〇四・八八 ^坪	一五、七二・四六 ^坪	〇・一五三〇八二	一六、一七・七三 ^坪	九、五四・七三 ^坪

潰地面積並補償金負擔面積調

摘要	潰地面積	補償金負擔面積
補助線内 用電事業地	五二・六 ^坪	五二・六 ^坪
小公園	六九〇・六 ^坪	六九〇・六 ^坪
幹線	一五、七六・〇三 ^坪	八、三五・三五 ^坪
河川	—	—
共同物揚場 運河に依るもの以外	—	—
補助線内 用に非ざる地	三・二六 ^坪	—
區劃整 理街路	九四・六四七・八五八・二三 ^坪	—
計	二五、七三・四六 ^坪	九、五四・七三 ^坪

備考 一 國負擔面積八千三百五十二坪三合五勺
二 市負擔面積千二百四十二坪三合八勺

各地區潰地面積(括弧内の數字は補償面積を示す)を掲ぐれば左の如し。

東京市長施行地區

地區	潰地面積	内					内		
		區劃整理 街路	補助線 街路	幹線街路	運河	共同揚場	小公園	電氣事業 街路	無償面積

甲 第八章 土地補償金

甲 第八章 土地補償金

二二	二一	二〇	一九	一八	一五	一一	九	八	七	五	四	三	二	一
三三、七四七・二二	七、二八・九一	五、四九一・七九	九、六九九・二一	九、五九九・五〇	七、五六二・八三	一九、三五・六〇	一六、五四〇・二九	二五、七七二・四六	九、八二六・二四	一五、一九三・五四	四、三八・三九	九、三八一・六七	九、七九六・二三	一、一八六・四八
三、一〇、二二・三六	一、九二一・六三	三、八一・三三	一、七〇四・一八	一、〇五五・九七	六、四二・二〇	五、三四八・三一	一、二七九・二七	七、八五八・一三	三、四〇三・八四	七、五二・五六	一、二七三・三三		五、六〇八・一六	四、六三〇・六三
四、九二九・七一	二、〇三三・三〇	三、三一・八五	二、一〇五・八四	六、二七・三五	一、二四三・三九	一、八〇七・八三	一、四六・六六	九、四・六四	八〇七・四九	一、四四一・四四	一、七三三・〇六		六、五二・二七	三、九二七・三四
二〇、一七、六一 (二、八、二二・二九)	二、〇八四・四一 (二、八六・七九)	四、三六三・四九	四、七五・五三 (一、三九三・〇二)	六、三三・九二 (四、五〇・三三)	四、八四・五六 (二、七六・六二)	一〇、八二・六五 (七、二七・一六)	一四、五四・三六 (六、七二・一七)	一五、七六・〇三 (八、三五・三五)	五、一七・一六 (三、〇六・八六)	五、五九・一七 (五、一三五・三九)	一、〇九二・〇〇 (六、六四・二六)	九、三八一・六七	三、五〇五・六七 (三、〇九・八八)	一、八〇三・二三
二、三三三・三〇	四、八・四八		五、一・三三	一、三四五・九二	七〇〇・四三	二四〇・三〇	四、五〇・〇三							
一、六九・六五	二、四七・七六	八、七・九八	一、二六・八一	一、八七・三四	四〇・二五	三、九六・二六	六、九・四四	二・二六	四、九・七七	一、七・八三			三、〇三三	
一、五四二・五八 (一、五四二・五八)	八、八四・三三 (八、八四・三三)	三、四七・一五	九、三五・七二 (九、三五・七二)			六、二二・二五 (六、二二・二五)	六、九〇・六九 (六、九〇・六九)			六、三〇・五四 (六、三〇・五四)				八、二五・二九
							九、九一・三三 (九、九一・三三)		三、九三・八八 (三、九三・八八)					
一、七、七三・三四	六、〇、四七・七九	五、四九一・七九	七、三八〇・四七	四、九九九・三八	四、七八一・二二	一、三三七・一九	九、七一九・九九	一、六、一七・七三 (五、一、六九)	六、三五・四〇 (三、九三・八八)	九、四二六・六一	三、四七四・二三	九、三八一・六七	六、七二六・二五	一、一八六・四八
一、四、三五・八七	一、一、七一・二二		二、三、八・七四	四、五〇・二二	二、七八一・六二	七、八九八・四一	六、八二〇・三〇	九、五九四・七三	三、六〇〇・七四	五、七、六五・九三	六、六四・二六		三、〇六九・八八	

二五	二四	二三
一四、〇六〇・四七	一三、九〇〇・六一	九、四八一・一九
七、〇七、〇五	二、七、四・七六	四、〇六七・二六
一、五、六〇・七一	三、八、二六・二七	一、七、四八・三一
五、〇、四九・一一 (一、八、二二・五九)	六、二、四四・六四 (五、五、二一・七四)	二、七、六六・九一 (一、七、三六・三八)
	二、六、四・三六	
	五、一、五	
	八、七、七一 (八、八、〇〇)	
一、二、五、七七・八八	七、五、九〇・八七	六、八、六四・一〇
一、一、八、三三・五九	六、三、三九・七四	二、六、七、〇九

甲 第八章 土地補償金

四一	四〇	三九	三八	三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八	二六	二五	二四	二三
二八、八三・四〇	二七、四六・九九	二五、八〇・七五	一七、九二・三三	一六、七二・八四	一七、〇三・七四	一七、七〇・六三	三三、二五・三五	一一、五八・四・九二	一四、七六・二〇	一五、六五・一七	一一、七八・九四	一四、三六・〇・四七	一三、九〇・六一	九、四八・一・一九
一五、九四・〇四 (一、五八・五六)	一一、八九・九二	七、四一・九六	五、五八・三三〇	五、五七・三〇〇	五、五五・〇・六	六、七七・八六	九、三五・六六	三、七九・二七	五、〇四・八・六九	五、一〇・三・〇〇	三、三九・七三	七、七五・〇・六五	二、七四・七八	四、〇六・七・二六
一〇、八五・一一 (一、〇八・五二)	六、七二・二〇 (四、〇四・四〇)	八、九二・六一 (三、六五・九・五九)	四、七七・〇三	三、九四・八九二 (一、六九・〇・三九)	三、六四・三三	一、九五・〇二	八、七九・八〇 (一、八七・一・六一)	一、五八・八・三五	二、三三・二〇一	二、六六・七一	三、七九・五八	一、五六・〇・七一	三、八二・六七	一、七四・八・三二
一一、二六・五七 (一、二六・五七)	五、〇五・五六 (五、〇五・五六)	八、七五・〇三 (八、七五・〇三)	五、七四・四三 (四、三三・六一)	六、五九・八七 (六、五九・八七)	七、三三・二七 (五、三六・七・六五)	八、六三・四三 (五、四三・九八)	二、〇九・八六 (二、〇九・八六)	五、〇三・三七 (九、三八・八五)	六、〇二・五七 (四、八三・〇・六七)	六、〇二・五七 (四、八三・〇・六七)	四、七八・五八 (三、四九・九九)	五、〇九・一一 (一、八二・三・五九)	六、二四・六四 (五、五二・七四)	二、七六・九一 (一、七三・八・三八)
						一二九・三四	四七〇・三五 (四七〇・三五)		三三・六六				二六四・三六	
						三七・九三	四四・九〇						五一・五八	
七九八・六八 (七九八・六八)	一、三八七・〇一 (一、三八七・〇一)	五〇七・七五 (五〇七・七五)	八〇〇・〇六 (八〇〇・〇六)	七〇〇・〇五 (七〇〇・〇五)	五四三・二六 (五四三・二六)	八七二・〇九 (八七二・〇九)	一、七四八・七六 (一、七四八・七六)	一、九四・〇三 (一、九四・〇三)	九二八・三三 (九二八・三三)	一、〇六四・六五 (一、〇六四・六五)			八〇八・〇〇 (八〇八・〇〇)	八七・七一 (八七・七一)
	二、四八七・三〇 (二、四八七・三〇)		一、〇三六・五〇 (一、〇三六・五〇)							八三五・七九 (八三五・七九)				
一四、三五七・四八	一四、四九〇・七三	一一、九〇八・三八	一一、八三六・一五	七、八三一・五三	一一、一一・九三	一一、三八九・五六	一六、三四・七七	九、四五二・〇四	一〇、六六四・九二	八、九二〇・六一	八、三七・九六	二、五三七・八八	七、五九〇・八七	六、八六四・一〇
一四、四五四・九二	一一、九七七・二七	二二、九〇三・三七	六、〇七五・一七	八、九四〇・三二	五、九二〇・八一	六、三二八・〇七	六、八〇〇・五八	二、一三三・八八	四、〇九七・一〇	六、七三二・一一	三、四九・九八	一、八三三・五九	六、三九・七四	二、六一七・〇九

四二	一六、三七・八三	五、七七・〇六	四、六七・九九	四、七六・七〇	四、七六・七〇	一、〇六・〇八	一〇、一六・二二	六、一二・七一
四三	二〇、七〇・八四	七、八六・一七	三、五八・二九	八、三四・六八	八、三四・六八	九、二六・六〇	九、一五・七六	一、五九・〇八
四四	三二、五〇・四三	一一、一六・〇〇	三、三〇・八〇	九、九四・六八	九、九四・六八	五、七四・九三	一六、七八・二二	一、四七・九五
四五	一九、八八・七七	五、〇四・五一	八、八二・一一	二、八五・二六	二、八五・二六	一、〇〇・〇〇	三、〇七・七一	六、八〇・二六
四六	二四、六五・九九	七、六五・〇三	三、四八・二七	三、三四・五三	三、三四・五三	二、一〇・一七	二、三〇・九八	三、三四・一〇
四七	一八、八四・三七	一〇、七五・四〇	四、五八・七七	四、七三・二〇	四、七三・二〇	一、五七・九四	二、六三・九七	六、二二・四〇
四八	二五、二六・四一	一〇、五九・三九	九、二九・七三	一、八二・五三	一、八二・五三	一、〇七・九一	一、五、四五・三五	九、六七・〇六
五〇	一〇、三九・二六	六、〇〇・〇九	一、四四・二八	一、七三・七二	一、七三・七二	一、〇七・九一	七、七九・二二	二、三〇・〇五
五一	一一、七四・四五	二、八二・二二	二、四六・九四	三、五〇・三三	三、五〇・三三	一、六九・一一	八、二〇・八八	三、五三・五七
五二	二五、三三・七六	一三、三六・一一	六、八五・七二	三、三九・六一	三、三九・六一	九、〇一・五三	一、五、七七・三八	九、四三・二八
五三	二二、七三・六六	七、六三・八七	八、一一・〇七	一、九二・一九	一、九二・一九	一、七九・六六	一、五、七七・三八	九、四三・二八
五四	二二、七三・六六	五、六四・八一	一〇、一七・四二	五、〇〇・一八	五、〇〇・一八	一、八〇・〇七	一、六、六八・五九	五、〇六・四〇
五五	一九、七〇・〇八	四、六七・六一	六、五四・六七	五、六五・〇三	五、六五・〇三	一、四六・一七	二、八四・七八	六、八五・二〇
五六	二五、九〇・三三	四、一七・二九	一一、一〇・七二	四、八四・九〇	四、八四・九〇	九、〇〇・〇〇	一、五、五〇・八六	一〇、三九・四五
五七	三〇、五二・三二	四、〇九・七五	一一、五七・三七	四、三九・二二	四、三九・二二	一、八〇・〇四	二〇、五六・七四	九、六八・五七

五九	一九、七三・四六	三、四五・七六	五、五七・三九	七、九四・七五	七、九四・七五	五、〇七・八二	一一、〇一・一七	七、七〇・二九
六〇	一五、五九・〇五	四、〇一・三九	三、七六・二八	六、七三・三三	六、七三・三三	三、六〇・四四	二、八八・〇一	三、七〇・二九
六一	二八、一九・八九	六、四五・二四	五、九〇・六八	一四、五三・二五	一四、五三・二五	五、九五・七六	一九、三七・一一	八、八七・七八
六二	二二、八八・七八	三、八九・一六	三、八九・一六	一、二五・七四	一、二五・七四	一、〇九・三〇	七、二四・五九	五、五七・二九

五七	三〇,三五三・三二	四,〇九七・五〇	一一,五七七・三九	(四八四九・〇三)	(三,一六三・三三)	七五・四一	(九〇〇・〇〇)	(一,四八七・二一)	五,五三〇・八二	三,九七・四五
				(四,三九一・二二)	(七,〇九八・九五)		(一,八〇〇・〇四)	(六,二一八・三三)	二〇,五六七・三四	九,六五・〇七

內務大臣施行地區

計	八五,八五〇・三三	(四,〇〇一・〇九)	(四,二二〇・〇八)	(二,五八二,九零)	(二,四三六,七九)	外堤地 三,五〇〇・〇〇	外堤地 三,一〇〇・〇〇	三〇,九三三・〇〇	三〇,九三三・〇〇	三〇,九三三・〇〇
六六	一七,六五一・三三	(一,九七三・九〇)	(二,三六五・一〇)	(三,三三三・三三)	(三,三三三・三三)	外堤地 六,七三三・元	外堤地 六,七三三・元	三,一〇〇・七	三,一〇〇・七	三,一〇〇・七
六二	二二,八八八・七六	三,八九九・六六	(四,七三〇,七四)	(一,二五七,四四)	(二,五七,四四)	一〇九・三〇	一〇九・三〇			
六一	二八,一九八・八九	六,四五九・二四	五,一九〇・元	一四,五三四・二五	七,五六〇・〇九	九七・三九	二〇・六六	九〇・一七	四〇一・五三	一九,三三三・一一
六〇	一五,五九〇・〇五	四,〇一三・七九	三,一七六・元	(二,四三三,三九)	(二,四三三,三九)	五三・四七	五三・四七			二,八八〇・八一
五九	一九,七三六・四六	三,四五五・七六	五,五七七・三九	(九,九四四,七五)	(七,七二〇,二九)	一七七・七四	一七七・七四			二,〇二六・二七

甲 第八章 土地補償額

地區	六	一〇	一一	一二	一三	一四	一六
潰地面積	九,九九九・九七	三〇,九六六・四〇	八,〇七四・八四	一三,七四一・一五	二二,八七六・七〇	六,二四二・五三	六,二四二・五三
區劃整理	四,四三九・五二	七,九六二・五二	二,四三九・〇二	三,五一一・九三	四〇七・四三	二,八五九・二八	二,八五九・二八
補助線	三〇・七五	三,九五九・三四	三,四二二・三四	四,一八三・八一	八八八・九六	五二五・六六	五二五・六六
幹線街路	二,五二九・七九	(一七,〇四三・三三)	(五,一九三,四八)	(四,〇四四,八三)	(一,一七九,五五)	(八四七,一八)	(八四七,一八)
運河	九五・五八	九五・五八		四三三・六〇	三三三・三九	一,一四四・四五	一,一四四・四五
共場	四八・三六	四八・三六			八八・三六	一六九・三三	一六九・三三
小公園	(一,一五九,〇八)	(六三三,三〇)		(九〇二,六五)		(七三六,七四)	(七三六,七四)
街電氣事業	(一,〇五八,八四)	(二,二一七,二七)					
無償面積	七,七七六・一一	一八,五六〇・一三	四,七〇二・三四	八,七五六・六七	七,二七三・九四	四,二〇七・〇八	四,二〇七・〇八
補償面積	二,二二三・八六	二,二四六・二七	三,三七二・五〇	四,九四七・四八	五,六〇二・七六	二,〇三三・四五	二,〇三三・四五

一七	一〇、六五六・一五		三六、五一	九、三〇一・〇九	一、〇三八・五五			六、二九五・四八	四、三六〇・六七
三一	二四、一四八・九二	七、五六七・三四	四、五七・九一 (四五六・四)	一〇、八六三・三三 (一〇、八六三・三三)	六九・六二 (六九・六二)	一三八・〇〇 (三八・〇〇)	九九・八三 (九九・八三)	一一、六八八・八四	一一、五二六・〇八
三四	二五、四三七・六五	八、〇九五・二八	四、八〇・六二	二、六五二・〇九 (九、八五四・七)			八七九・六六 (八七九・六六)	一四、七〇三・七七	一〇、七五四・六八
三六	二〇、〇〇三・七六	九、〇一七・〇八	五、〇七九・八一 (二、九七三・六)	五、〇〇五・八七 (五、〇〇五・八七)			九〇〇・〇〇 (九〇〇・〇〇)	一一、一七九・七七	八、八三三・四九
四九	一一、四五二・五六	三、八一五・六二	一、五六一・五三 (一、〇四一・九)	五、〇〇四・八六 (一、〇四一・九)	〇・五六	一七・一八七	八九・一三 (八九・一三)	八、三五〇・二四	三、一〇二・三三
五八	一四、三九八・一一	三、六四〇・一四	六、二四四・八八	三、五二一・四一 (三、三九三・三)	三三・九〇		七九九・一八 (七九九・一八)	一〇、一九九・六二	四、一九八・四九
六三	三、〇四八・〇四	一一、六四一・八三 (三、九九一・一五)	一、四〇六・二二 (一、四〇六・二二)					七、六五〇・六八	五、三九七・三六
六四	一〇、五〇四・七〇	四、五七二・〇七	三、四五六・一〇	二、四七四・五三				一〇、五〇四・七〇	
六五	九、五八九・一七	六七〇・八五	三、二九五・五八	五、二七〇・九七	二九一・七九	六〇・〇〇		九、五八九・一七	
計	三三三、〇六六・空	七、六三九・八七 (三、三九二・二五)	四〇、九一五 (四、七〇〇・三四)	六、六三〇・〇〇 (六、三三三・〇五)	四、五二一・四〇 (三、三二二・二五)	一、〇八八・五五 (一、〇八八・五五)	一、〇〇〇・〇〇 (一、〇〇〇・〇〇)	一四、三三七・五〇 (一、〇〇〇・〇〇)	七九、七三二・一一

三三〇

第六節 土地補償金の充當處分

換地處分の結果清算金を納付すべき義務ある者に對し、同一地區内に於ける土地に關する權利に付土地補償金を交付すべき場合に於ては、大正十五年法律第五十二號第二條の規定に依り、徵收清算金に其の補償金を充當し得るものなるを以て、補償審査會より補償金の決定通知を受けたるときは補償金清算金臺帳を作り、以て各人毎に充當處分を行ひたり。

第七節 土地補償金に關する通知

特別都市計畫法第八條に依る土地補償金の交付を受くる者にして、換地處分に因り徵收せらるべき清算金あるときは充當處分を爲したる上、換地處分に關する通知と兼用の意味を以て換地處分及特別都市計畫法第八條の補償金決定並補償金を以て清算金に充當方通知書を作成し、換地處分の結果清算

土地補償金を交付すべき場合に於ては、大正十五年法律第五十二號第二條の規定に依り、徵收清算金に其の補償金を充當し得るものなるを以て、補償審査會より補償金の決定通知を受けたるときは補償金清算金臺帳を作り、以て各人毎に充當處分を行ひたり。

第七節 土地補償金に關する通知

特別都市計畫法第八條に依る土地補償金の交付を受くる者にして、換地處分に因り徵收せらるべき清算金あるときは充當處分を爲したる上、換地處分に關する通知と兼用の意味を以て換地處分及特別都市計畫法第八條の補償金決定並補償金を以て清金算に充當方通知書を作成し、換地處分の結果清算金の交付を受くる者に對しては、右通知書に補償金及清算金共其の交付額を記載し、各権利者に對し送達を爲したり。

第八節 土地補償金の交付

土地補償金の國市負擔區分定まり且徵收清算金に對する充當處分を爲したる後、市長施行地區に在りては補償金清算金臺帳に依り、内務大臣施行地區に在りては復興局より送付せられたる各人別清算金徵收交付並補償金交付額調書(第五號様式)に依り、夫々土地補償金臺帳(第六號様式)を作成し、之に基き請求書(第七號様式)を作成し、其の整理施行地が先取特權、質權又は抵當權の目的たるものに在りては、其の種類を請求書に附記して各権利者に送付し之を本局に提出せしめ、土地補償金臺帳と對照整理の上關係區役所に送付して其の支拂手續を爲さしめたり、各地區別支拂狀況を表示すれば左の如し。

(昭和六年三月末日現在)

地區	要交付總額	負擔區分	徵收清算金 充當額	差引直接 交付額	交付濟額	交付未濟額
----	-------	------	--------------	-------------	------	-------

甲 第八章 土地補償金

一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	四
八四八、三二・五〇	三六、七七・三〇	一、三八四、〇六三・七五	二、九四、二八二・五〇	八三九、五四・〇〇	一、〇三二、一八四・五五	一、二四二、二六六・八〇	三、九五九、九四二・二〇	五八六、八三九・〇〇	五九九、八六四・〇〇	八九七、〇八八・五〇	二六一、九三三・二〇	三〇二、五八九・六〇
市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國
八四八、三二・五〇	一、九三三、〇〇〇	一、三六四、〇六三・七五	二、九四、二八二・五〇	三、七、四五二・〇〇	一、〇三二、一八四・五五	七、四、四〇一・二〇	三、九五九、九四二・二〇	五、四、〇三三・二〇	二、六、六五二・〇〇	七、四、五、四、九〇	二六一、九三三・二〇	三〇二、五八九・六〇
二九〇、〇三二・二〇	一、七〇、〇一一・一〇	五九五、六三三・七五	一、一四〇、七七・五〇	九、九、〇一九・〇〇	二、五、五八八・五〇	三、七、六、三、九、一〇	一、二、八、八、五〇二・五五	二、〇五、三、八、四、三〇	二、四、七、七、五、五〇	二、五、〇、五、八、〇〇	二、五、一、六、三、〇、六	二、二、四、五、五、六〇
五、八、三、〇、九、三〇	五、七、七、五、二、〇〇	七、八、四、四、〇、〇〇	一、七、八、三、五、〇、〇〇	二、八、四、三、三、〇、〇〇	七、七、八、五、六、〇、五	四、〇、八、〇、八、二、一〇	二、六、七、一、四、三、九、六五	三、四、二、六、四、八、九〇	一、四、八、九、三、六、五〇	八、六、四、一、六、四、〇〇	一、三、六、六、七、〇、二、四	一、八、一、二、三、四、〇〇
五、八、三、〇、九、三〇	一、九、五、三、〇、〇〇	七、八、〇、四、一、二、五	一、七、八、三、五、〇、〇〇	二、八、四、三、三、〇、〇〇	七、七、八、五、六、〇、五	四、〇、八、〇、八、二、一〇	二、六、六、八、四、九、三、五	三、四、二、六、四、八、九〇	一、四、八、八、四、五、〇〇	八、六、四、一、六、四、〇〇	一、三、六、六、七、〇、二、四	一、八、一、二、三、四、〇〇
		八、〇、〇、八、七、五		九、〇、〇、〇		二、九、六、七、〇			六、六、一、五、〇			

一八	一九	一二二
五三、八八五・三三	三三、九四・二〇	七四、三八七・〇〇
市國	市國	市國
五三、八八五・三三	三三、九四・二〇	七〇三、三七・五〇
		三八、〇五九・五〇
一九、五、五、六、六八	一〇、四、五、五、四、五	二、四、七、七、三、七、一
		一、五、五、三、〇、〇
三三、一、三、八、六、四	二、七、四、八、七、五	四、五、五、六、三、七、五
		二、二、五、四、六、五〇
三、四、六、七、三、四八	二、七、二、八、六、〇	四、五、四、五、八、二、五
		一、三、五、四、六、五〇
六、六、五、一、六	二、八、〇、一、五	一、〇、七、五、五、〇

甲 第八章 土地補償金

一八	一九	二二	二四	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五
五三、八八五・三	三二、九四・二〇	七四、三八七・〇〇	一〇三、八六〇・二二	五〇、〇九五・一五	四二、二六・六九	四七、五四五・二〇	一、〇九四、六七九・八四	八七、〇二一・二五	三三、三七三・七〇	一、七〇一、七六・〇〇	一、〇三三、四九八・二三
市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國
五三、八八五・三二	三二、九四・二〇	七三、三七・五〇	一〇三、八六〇・二二	五〇、〇九五・一五	四二、二六・六九	四七、五四五・二〇	八〇一、三六・七二	一一〇、七三・三四	一一五、九二・五〇	一、二二〇、七六・〇〇	九七〇、〇九・三七
一九、五五六・六八	一〇四、五五・四五	二四七、七三・七一	四七、八五九・八六	一九五、五三・八五	一九、五九・四六	一四六、三八・三〇	三二四、五九・四〇	二五〇、三二・四五	五九、四二・三五	四五二、一八・〇〇	三二、八〇六・三九
三三、三八・六四	二七、四八・七五	四五五、六三・七五	五、〇〇〇・一六	三〇六、五九・三〇	二、五九・七三	二六、二六・九〇	四八六、七二・三三	七三、九九・一四	五、四七〇・一五	七五九、五五・〇〇	六八、四四・四八
三四、六三・四八	二七、二八・六〇	四五四、五八・二五	五、九九三・七	三〇六、五三・八五	二、五〇九・八三	二六、一三・四〇	四八六、七二・三三	七三、九九・一四	五、四七〇・一五	七五九、五五・〇〇	六八、三八二・〇一
六、六五・二六	二八〇・二五	一、〇七五・五〇	六・六	一八・四五	五七・四〇	一〇三・五〇	二七三、二五・九二	四六、〇五八・七一	六、八三四・二五	一九二、〇三・〇〇	三〇、五九三・四七
							二〇、〇四七・二〇	一・六五	二・二〇		四・四七

四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六
四〇五、一〇八・九〇	四七一、五四八・七六	九八、一四五・八三	三六、四八・二六	八七、二八四・八〇	四六、五五〇・五〇	四七、一〇四・六〇	七五、九六四・九九	一、五四八、〇九〇・五〇	一、一九八、六九六・八〇	一、二四三、六六八・九〇	四四、九六二・五五	三〇四、九八二・四四
市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國
四〇五、一〇八・九〇	四七一、五四八・七六	八七、七四四・五四 一〇、四〇一・元	一三、〇〇三・八〇 一六、四四・四六	三六、五九二・二 五五、二七七・六六	四三、八五〇・五〇	四〇、〇七六・六四 五〇、〇七・六六	七五、九六四・九九	三三〇、七四・〇〇 一、二二七、七六・五〇	六四三、〇七〇・八〇 五五、六六・〇〇	四二、一三五・六〇 八二、五〇三・三〇	四四、九六二・五五	三〇四、九八二・四四
一八七、七八〇・二四	一八七、一三三・三七	三五、一八〇・三四 五、二五一・五九	九、九八八・四二 四、〇五九・六四	一〇三、二一・七六 一六八、〇八九・〇四	一三、八三三・五〇	一三〇、〇八二・七六 二〇、四二・〇〇	一九、八四四・五七	八〇、四九〇・〇〇 三〇四、〇一〇・五〇	一六三、八五五・〇〇 一六六、二〇五・二〇	三〇七、一九九・九〇 一二、七六五・〇五	一六五、三六〇・一六	二八、四七七・二四
二二七、三三八・七六	二八四、四六・五九	五、一四九・七〇 五二、五五四・二〇	一一、〇一五・三六 二、三三四・八二	二四、三五七・三六 三八八、一八八・六四	三〇六、七七・〇〇	二六九、九九三・八八 三、六〇六・九六	五五、二五・四二	二四九、八八四・〇〇 九三、七〇六・〇〇	四七八、二三五・八〇 三九〇、四二〇・八〇	三〇九、三三〇・四〇 三〇九、三三〇・五五	二七九、六〇二・四〇	一七六、五五五・二〇
二二七、二八五・九二	三三三、九八八・一三	五二、四九九・二二 五、一四九・七〇	一一、〇一五・三六 二、三三四・八二	二四、三五七・三六 三七〇、五九・七六	三〇六、六五五・七五	二六九、九九三・八八 三、六〇六・九六	五五、二五・四二	二四九、八八四・〇〇 九二、二四八・五〇	四七八、二三五・八〇 三九〇、四二〇・八〇	三〇八、九九七・四〇 三〇八、九九〇・七五	二七九、五〇〇・四八	一七六、三五〇・〇〇
四二・八四	四八・二六	九四・九九	三三・七六	一一、二八・八〇	五・二五		三三〇・三三	一、四七七・五〇		三、三〇六・〇〇 四六九・八〇	一〇一・九二	一五・二〇

四九	五〇	五一
一三四、五三一・四〇	八〇、一七二・七五	一六三、七九八・二二
市國	市國	市國
一三四、五三一・四〇	八〇、一七二・七五	一五五、三三三・八三 八、四二四・二八
五九、三四・二〇	三二、二四九・七五	八〇、四五五・二〇
七三、二七・二〇	四九、〇三・〇〇	七四、九八・六三 八、四四・二八
七三、〇六七・一六	四八、九九九・〇〇	七三、八六六・〇三 八、四四・二八
二、二五〇・〇〇	二四・〇〇	一、〇六二・六〇

甲 第八章 土地補償金

六三	六二	六〇	五九	五八	五七	五六	五五	五三	五二	五一	五〇	四九
三三四,〇〇三・七〇	一七六,六五三・元	一二二,八七八・二〇	三六八,七四八・八〇	一九〇,八五九・八	二六,九五二・二〇	一三三,七九一・六	三四五,一〇五・四	一三二,六三三・五二	七二〇,三六一・一〇	一三三,七九八・二	八〇,二七二・七五	一三四,五三二・四〇
市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國	市國
二四六,九八三・五〇 八七,〇〇〇・二〇	一七六,六五三・元	一二二,八七八・二〇	三六八,七四八・八〇	四三,五九二・二二 一四七,四九七・七六	二六,九五二・二〇	八,三三六・六八 二四,五五五・〇〇	三四五,一〇五・四	一三二,六三三・五二	七二〇,三六一・一〇	一五五,三三三・八三 八,四四四・六	八〇,二七二・七五	一三四,五三二・四〇
六,八〇〇・一〇 二六,三三九・九〇	七,一三三・六九	四八,三三五・四〇	一四,〇二五・三六	一三,九六六・八八 六三,二六七・七二	五,一八〇・三六	七,三三三・三六 四八,四九二・七九	一六〇,三三八・八八	五五,〇八五・九四	二六六,九〇八・九五	八〇,四五五・二〇	三二,二四九・七五	五九,三三四・二〇
一八四,一七三・四〇 五八,七〇三・三〇	一〇六,五九七・七〇	六四,五七二・八〇	二四七,七三三・四四	二九,四二二・二四 八四,二八一・〇四	七,七〇・八四	八七三・三三 七,〇七三・三二	一八四,八七六・五九	七六,五五〇・五九	四四三,四七二・二五	七四,九八六・六三 八,四四四・二八	四九,〇三三・〇〇	七五,二七二・二〇
一八四,一七三・四〇 五八,七〇三・三〇	一〇六,五九七・七〇	六四,五七二・八〇	二四七,七三三・四四	二九,四二二・二四 八三,七九一・五三	七,六九二・七三	八七三・三三 七,〇六四・一〇	一八四,八七六・五九	七六,四七七・七六	四四三,四二二・一〇	七三,八六六・〇三 八,四四四・二八	四八,九九九・〇〇	七三,〇六七・一六
五・三〇	一五・二〇			五五・五三	七六・三	八・三		六二・八	六・〇五	一〇六・六〇	二四・〇〇	二,一五〇・〇〇

四八	四七
四〇五,一〇八・九〇	四三,五八八・七六
市國	市國
四〇五,一〇八・九〇	四七,五八八・七六
一八七,七八〇・二四	一八七,三三三・三〇
二七,三三八・七六	二八四,四六六・元
二七,二八五・九二	三三三,九八八・一三
四二・八四	四六・二六

計	六六	四八〇、〇九・〇五	市國	四八〇、〇九・〇五	八六、六九・四五	三九三、五一・六〇	三九三、二八三・二〇	六八・四〇
		三、四四、五・〇六	市國	二、七九、三三・七	七、八三、八四・八三	一三、九〇、四九・八九	一三、九六、六五・六三	二、八六〇・二七
				二、三三、二四九・四	四、三三、八四・九	八、四〇七、四四・八三	八、三六、八九・二〇	三、六五・七三

備考 一昭和六年四月一日より五月三十一日迄交付済額

國負擔分 二萬三千八百六十圓二十七錢

市負擔分 一萬千四百二十四圓八十錢

二差引翌年度へ繰越高

市負擔分 二萬八千九百九十圓九十三錢

(第五號樣式)

各人別清算金徵收交付並補償金交付額調書

住所氏名	權利種類	換地		清算		補償金		摘要
		區町丁目	地番	徵收額	交付額	市負擔	國負擔	
				円	円	円	円	

(第六號樣式)

土地補償金臺帳

番號	土地	補償金	負擔區分	交付額ノ内供託	摘要	住債所氏名主
	區 町 丁目	總額 清算金額 充當額	國 街路費 土地整理費	事由 供託金額		
		円	円	円		
		錢		錢		

領 收 書	
一 金	但シ土地區劃整理施行第 地區内
右 金 額 領 收 候 也	ニ對スル特別都市計畫法第八條ニ依ル補償金
昭 和 年 月 日	東 京 市 區
東 京 市 區 長 殿	番 地
印 附 日 濟 拂 支	

支 拂 濟 通 知 票	
第 地 區	昭 和 年 度
特別都市計畫法第八條補償金	氏 名
金 額	渡
百 千 萬 千 百 十 円 十 銭	
目 費	
右 支 拂 濟ニ付通知候也	
復 興 事 業 局 長 殿 區 長	
印 附 日 濟 拂 支	

第七號様式(裏面)

◎注 意

- 一 此の請求書は東京市復興事業局麹町區大手町憲兵隊裏に御提出下さい。
- 一 金額は區役所で支拂ふのであります、從て支拂期日は追て區役所より通知することに爲つて居ります。
- 一 補償金の交付を受くべき土地が先取特權、質權又は抵當權の目的と爲つて居るときは、其の權利者の支拂同意書と印鑑證明書とを此の請求書に添附して御提出下さい、若し其の書類の御提出が無ければ金額は供託する

第七號様式(裏面)

◎注 意

- 一 此の請求書は東京市復興事業局麹町區大手町憲兵隊裏に御提出下さい。
- 一 金額は區役所で支拂ふのであります、從て支拂期日は追て區役所より通知することに爲つて居ります。
- 一 補償金の交付を受くべき土地が先取特權、質權又は抵當權の目的と爲つて居るときは、其の權利者の支拂同意書と印鑑證明書とを此の請求書に添附して御提出下さい、若し其の書類の御提出が無ければ金額は供託することに爲つて居ります。

第九章 登記及地價配賦

第一節 登記

土地區劃整理に關する登記は、大正八年十一月勅令第四百八十四號に基き、耕地整理登記令及同施行細則に依り土地及建物に付行ふものにして、之を分ちて代位登記及區劃整理登記の二となす。

代位登記は區劃整理登記の準備として、登記事項中變更若は更正を要するものある場合、登記名義人又は相續人に代り、區劃整理施行者が土地又は建物の表示若は名義人の表示の變更更正又は相續に因る所有權移轉の登記を囑託するものにして、其の手續は所有權以外の登記權利者の同意を要せざるの外一般不動産登記の申請と殆ど同一なり。

區劃整理登記は換地處分又は其の認可の告示ありたる後、遲滞なく既登記の土地、既登記の土地と合併換地したる未登記の土地及既登記の地役權の存續する未登記の土地並既登記の建物に付、換地處分に依る變更の登記を整理施行者より囑託するものなり。

甲 第九章 登記及地價配賦

三三九

内務大臣換地處分又は其の認可の告示を爲したるときは、直に換地説明書並確定圖を添付し之を所轄登記所に通知す、而して換地處分又は其の認可の告示ありたる後は、區劃整理登記の完了する迄土地に關する一般の登記は凡て停止せらる、之れ所謂區劃整理に依る登記停止期間なり、唯此の場合確定日附ある書面を以て告示前に登記原因の生じたることを證明したるものは之が登記を認めらるゝものとす、建物に付ては別段の規定なく實際上之が登記を取扱はれざりしも、今回の區劃整理に當りては登記所と協議の上、區劃整理登記に關係なき未登記の建物に付ては、整理施行者に於て其の旨を證明したる場合に限登記を爲し得るの途を開きたり此の證明を爲したるもの五件あり

今回の區劃整理施行地域に於ける登記事務は、東京區裁判所及其の出張所六箇所の管轄に亘れり、今之を登記所別に地區を掲ぐれば次の如し。

登記所名	内務大臣施行地區名	市長施行地區名
東京區裁判所	一〇の内日本橋區分 一二、一三、一四、一六、一七	九の内日本橋區分 一一、一五、一八、一九、二〇、二二、二三、二三の内麴町區分
赤羽町出張所		二三の内芝區分 二四、二五、二六
富士見町出張所		一、二、三、四、五の内麴町區分 二八、二九の内本郷區分、三〇の内本郷區分

二長町出張所

一〇の内神田區分 六、三一、三四、三六

五の内神田區分 九の内神田區分
七、八、二九、三一、三三、三〇の内下谷區及神田區分 三五、四三、三七、三八、三九、四〇、四一、四二

富士見町出張所

八、二九の内本郷區の分、三〇の内本郷區分

二長町出張所

一〇の内神田區分 六、三一、三四、三六

五の内神田區の分 九の内神田區の分 七、八、二九、三二、三三、三〇の内下谷區及神田區分 三五、四三、三七、三八、三九、四〇、四一、四二

林町出張所

一〇の内本所區分 四九、五八

九の内本所區分 四五、四六、四七、四八、五〇、五一、五二、五三、四四、五四、五五、五六、五七、五九、六〇

千住出張所

六三、六四

小松川出張所

六五

第一項 代位登記

第一 土地に關する代位登記

土地に關する權利調査の結果、土地臺帳と登記簿との記載事項中地番、地目、面積及名義人の住所氏名の符合せざるもの及重複登記と認むるもの尠ならず、之が原因は概ね左の如し。

- 一 登記申請書の誤記
- 二 土地分合、地目變換、有租地成及免租地成等にして變更登記未了のもの
- 三 相續登記未了のもの

- 四、法人住所の變更登記未了のもの
- 五、官有地の所管官廳の移轉登記未了のもの
- 六、執務者の誤謬
- 七、登記所より稅務署への通知洩又は通知誤記
- 八、稅務署の臺帳加除誤

右の中一乃至五に付ては、整理施行者に於て夫々土地臺帳謄本、商業登記簿謄本又は戶籍謄本を添付の上、更正又は變更の登記を囑託し、七に付ては、登記官吏に對し職權に依る登記事項の變更更正を求むる外、整理施行者に於て代位登記を爲し、又は事實重複せること明瞭なるものにありては、換地處分に依る特別處分に依り換地を交付せず且清算を行はずして之を處理したり、七及八に付ては稅務署へ通知し土地臺帳の訂正を求めたり、代位登記中相續登記に付ては可成之を爲さざる方針なりしも、萬止むを得ざる場合に於て爲したるものあり、分合筆に付ては換地處分上多數に亘りて之れを行ひたる爲其の件數最も多く、偶々未登記の土地と既登記の土地とを合併したるものに付ては合併登記の必要上、登記令に規定なきも先例關係例規參照に依り、未登記土地所有權の保存登記の囑託を爲したるものあり。

土地に關する代位登記を爲したる總件數一萬三千三百十二件にして、之を地區別に掲ぐれば次の如し。

地區名	土地 更正 表示 變更	土地 人名 更正 表示 變更	土地分 合筆數	土地所 有權家 督相續 存	土地所 有權保 存	計
東京市長施行地區						

一	三	一〇一	一〇	一	一	三
二	七	一四	三	七	一	一七
三	〇	一〇	三	一	一	一六
四	〇	三	三	一	一	二七
計						四四
一	一	八	四	一	一	一六
二	三	三	二	三	一	一〇
三	三	二七	三	三	一	三九
四	一	五	一	一	一	八
計						三九

甲 第九章 登記及地價配賦

二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一五	一一	九	八	七	五	四	三	二	一
全	九	一	七	一〇	三	四	四	一八	三	一六	三	四	八	三	〇	三	一〇	三
三	八	一	七	五	八	四	五	八	五	五	三	三	六	〇	三	七	四	五
一四	一六	四	五	二五	六	四	一四	三	五	七	一〇	一四	四	一九	三	〇	五	五
二	八	一	九	七	八	三	六	六	一	七	八	三	七	六	三	一	七	一
一	二	一	四	一	一	一	一	一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
三三	二五	六	一四	四六	五	一七	一〇	一八	二六	二四	二七	三〇	五	一五	六	七	一六	四
四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八	二七
一五	一五	元	元	四	五	四	四	元	五	五	三	高	三	三	四	四	八	一
三	五	六	元	〇	二	七	二	六	七	八	五	八	四	二	三	三	三	一
二八	一七	一四	二五	二四	一六	一六	三	一〇	二	一七	元	六	六	三	二	一	二	七
一	三	七	一	四	一	一	二	三	一	二	一	二	三	一	一	三	五	一
一	一	一	六	一	一	二	三	三	五	一	一	三	三	二	五	一	一	一
四七	八	〇	二〇	二九	三二	三三	三二	四	一五	二九	二四	五	一	四	二〇	二九	二六	三五

三四三

地區名	變更	合筆數	有權家	存	計
變更	更正	更正	更正	更正	更正
地區名	變更	合筆數	有權家	存	計
變更	更正	更正	更正	更正	更正

東京市長施行地區

するに當り、従前の地番を以てすべきに、換地豫定地の町名地番を以て登記せること等。
右の如き誤謬の發生を事前に防止せむが爲、當局は豫め左の處置を講ぜり。

(イ) 關係區長との協議

大正十五年九月六日日本市區劃整理局長より各關係區長に對し、換地豫定地に移築又は新築したる建
物に付ては舊地番を使用せしむ可く、若し誤りて換地豫定地の地番を使用するに於ては、重複登記を
生ずる虞あるのみならず、區劃整理登記囑託に當り非常なる紛亂を惹起し意外の結果を來すべきに付
建物證明書交付に當りては左記各項に留意の上處理せられ度旨を通牒したり。

一 移轉命令に基く建物移轉の證明は下附せざること。

一 移轉命令に基く建物取毀の證明願に對しては、換地上に建物を移築改築又は新築せざるもの
限り、其の旨を附記したる上證明書を交付すること。

一 換地豫定地の建物に對する新築證明及換地移轉に依る建物構造變更(登記表示の變更)の證明に對
しては、換地と従前の町名地番と異なるときは新舊地番を、其の異動なきものは其の旨を明記せ
しむること。

一 換地豫定地が道路敷等にして現在地番なきものは、何番地々先の道路敷跡又は何々と記載せし
むること。

一 換地豫定地の所在が數地番に跨る場合は、其の地番全部を記載せしむること。

次で昭和四年五月二十八日關係區長に對し、換地處分未了の區劃整理地區内に於ける新規建物の届
出に對しては、爾今必ず従前の地番と併せて換地豫定地の地番を記載せしめられたき旨の通牒を發し
たり。

(ロ) 關係係員との申合

前記の如く詳細に亘り協議したるに拘はらず、區劃整理登記の調査に當り地番の相違せるもの尙多
かりしを以て、昭和四年七月二十七日復興事業局に關係區役所の建物係主任の參集を求め、左記事項
に付申合を爲したり。

一 換地處分告示前にありては、建物敷地々番(換地豫定地々先地番)を出來得る限り正確に記入する
こと。

たり。

(ロ) 關係係員との申合

前記の如く詳細に亙り協議したるに拘はらず、區劃整理登記の調査に當り地番の相違せるもの尙多かりしを以て、昭和四年七月二十七日復興事業局に關係區役所の建物係主任の參集を求め、左記事項に付申合を爲したり。

- 一 換地處分告示前にありては、建物敷地々番(換地豫定地々先地番)を出來得る限り正確に記入すること。
- 二 土地臺帳と充分照合の上誤なきを期すること。
- 三 換地豫定地々先地番を必ず記入せしむること、但し其の不明なる場合は復興事業局各出張所の證明書を徴すること。
- 四 右證明書は從來換地豫定地々先地番を記入せざりしを以て、爾今記入する様復興事業局出張所と協議すること。
- 五 稅務署に對し異動通知を速に區役所に送附方交渉すること。

(ハ) 各出張所に於ける處理
關係區長との協議實行が必要上、復興局及區劃整理局各出張所に於て、左記書類を關係區役所に送附したり。

- 一 六百分の一現形圖に確定新路線(幅員とも)を記入したるもの。
 - 一 換地面積決定したるとき及之が變更を爲したるときは其の都度面積決定圖又は其の變更圖但し既に面積決定済の分は此の際全部取纏め送附すること
- 以上述べたる如く、建物敷地々番の誤謬防止に就き種々の手段を採りたるも尙誤謬數甚だ多く、昭和四年二月復興事業局施業課に於て登記事務を處理するに至りたる後の實蹟を見るに、調査棟數二萬六千二百二十一件に對し、更正を要する棟數三千九百二十九件にして、調査棟數に對し約一割五分に

當れり。

建物登記の誤謬は常に敷地々番の誤謬のみならず、重複登記のもの亦尠からず、之が原因を調査するに左の如し。

- 一 事實建物を取毀し又は改造して構造變更したるにも拘らず、前建物に關しては抵當權設定ある爲登記は其の儘となし、區役所に對しては前建物の滅失届と新築届とを提出し、新築届に依る建物證明の交付を受け保存登記を爲したるもの。
 - 二 新築建物に對し請負代金未拂の爲、建築請負者が自己の名義にて届出を爲し、保存登記を爲したる建物に付、其の所有者も自己のものとして保存登記を爲したるもの。
 - 三 建物を他に賣渡し構造の種目を變更し又は變更せずして、更に自己名義に於て新築届を出し保存登記を爲したるもの。
 - 四 未登記のまま賣買したる後、前所有者現所有者共に登記したるもの。
- 以上のものに付ては左の如く處理したり。
- 重複登記と認めらるゝ建物の各敷地面積を加算するも、建物所在の土地面積を超過せざる場合には重複登記と認めらるゝ各建物に就き區劃整理登記の囑託を爲すこととし、若し超過する場合は關係人の出頭を求め、正當と認めらるゝものに付ては區劃整理登記の囑託を爲すこととし、正當と認められざるものに付ては代位登記の手續を履まず、現在不明のものとして處理することゝ爲したり。
- 次に建物に關し代位登記を爲したるものを掲ぐれば左の如し。

建物に關する代位登記件數

東京市長施行地區

地 區 名	建 物 所 有 權 保 存	建 物 所 有 權 繼 承	建 物 名 義 更 正 變 更	建 物 表 示 正 更 正	計
一	一	一	六	六	一三
計	一	一	六	六	一七

計	三三	一	六	六	一	七
地区名	變更物更正示	建物名義人	建物所有權	建物所有權保存	計	
	六	六	一	一	六	

内務大臣施行地区

市國總計	計	六	三	四	三	六	五
	變更物更正示	建物名義人	建物所有權	建物所有權保存	計		
	一	一	一	一	二	一	一
	九	三	一	一	三	一	三
	八	三	一	一	三	一	三
	一	一	一	一	三	一	三
	五	三	一	一	三	一	三

備考 所有權の保存登記は、震災後回復登記の際抵當權の回復登記のみを爲し、所有權の回復登記なきものに對し之を爲したるものなり。

第二項 土地に関する區劃整理登記

土地に關する區劃整理登記は前述せる如く従前の土地既登記なるとき、又は従前の土地數個に對し一個の換地を交付したる場合に於て其の數個の土地に既登記のものあるとき及未登記の土地に既登記の地役權を存續するに至りたる時、其の換地に付き之を爲すものにして、囑託書には左記事項を記載す。

- 一 従前の土地及換地の所在の區、町及土地の番號
 - 二 従前の土地並換地の地目及面積
 - 三 換地の交付を受けたる者の住所、氏名若は法人なるときは其の名稱及事務所
 - 四 區劃整理に因りて登記を囑託する旨
 - 五 登記所の表示
 - 六 年月日
 - 七 従前の土地の全部又は一部に付既登記の所有權以外の權利又は處分の制限あるときは、囑託書に其の權利又は處分の制限の目的たる土地若は其の部分を指定して交付したる換地の部分及其の部分の符號
 - 八 従前の土地に對し換地を交付せず、所有權以外の權利にして指定せざるものは其の旨
 - 九 未登記のものは其の旨
 - 一〇 換地の上に既登記の地役權存續する場合に於ては左の事項を記載し、尙地役權換地の一部に付存するときは、其の部分を表示したる圖面を添付す
- (一) 區劃整理施行前に於ける換地の所在の區、町及土地の番號
- (二) 同換地の地目及面積
- (三) 同換地の所有者の住所及氏名若は法人なるときは其の名稱及事務所

(四) 地役權が換地の一部に付存するときは其の部分及符號

一一 以上耕地整理登記令に依るものゝ外、昭和四年四月登記官と協議したるものにして記載すべき事項左の如し

(一) 既登記賃借權又は地上權の換地の面積が従前の面積より増歩したる場合は、當該土地に對する權利清算書の寫を添付し、囑託書の備考欄に増歩に對しては金錢を以て清算済の旨記載のこと

- (二) 同換地の地目及面積
- (三) 同換地の所有者の住所及氏名若は法人なるときは其の名稱及事務所

- (四) 地役權が換地の一部に付存するときは其の部分及符號
- 一 以上耕地整理登記令に依るものゝ外、昭和四年四月登記官と協議したるものにして記載すべき事項左の如し

- (一) 既登記賃借權又は地上權の換地の面積が従前の面積より増歩したる場合は、當該土地に對する權利清算書の寫を添付し、囑託書の備考欄に増歩に對しては金錢を以て清算済の旨記載のこと
- (二) 地番調書(前掲土地に關する代位登記の項参照)を添付のこと
- (三) 換地説明書に記載なき公共用地ある場合は左記調書を添付すること

特別都市計畫法第七條耕地整理法第十一條該當地調書

地目	整理前			整理後			記事
	町名	地番	坪數	町名	地番	坪數	
公園							
道路							私有道路ヲ含マス
堤塘							
小計							
合計							

備考

前掲囑託書記載事項第七號所有權以外の權利指定の中本調書の土地は換地處分に加はらざるものとす。

甲 第九章 登記及地價配賦

前述所有權以外の權利指定中、地上權假登記の指定に付ては特殊の取扱を爲したり、即ち地上權の假登記は明治三十三年三月法律第七十二號地上權推定に關する法律に依り、借地權者の申請に基き假處分に因る裁判所の囑託に基き登記せられたるものなるを以て、地主の之を知らざるもの多く、且當時の權利者にして現存せるもの少く、従つて該地上權の地域判明せざるのみならず、借地は大部分他の借地權者に依り占有せられ居り、是等占有者の權利申告に基き換地上既に權利の指定を見、實際に於ては假登記地上權指定の餘地なきもの大部分を占む、然れども登記權利の指定を爲さざるときは區劃整理の登記を囑託すること能はざるを以て、其の不明なるものに對しては、地主保留地のある場合は其の保留地の上に、保留地なき場合は便宜の箇所重複指定を爲し、指定面積は該土地の減歩率を從前の登記面積に乗じて之を定め、換地の増歩したるものは從前の面積を其の儘採用したり、但し現在在の借地權は殆ど大部分未登記なるを以て、以上の如き處理を爲したるも、登記簿上に於ては何等の支障を見ざりき。

登記の囑託は地區の全部に付同一の囑託書を以て之を爲し、地區の所管が二以上の登記所に跨れる場合は、各別に囑託書を作成囑託を爲したり。

登記囑託總件數は六萬三千六百四十四件にして、内整理前の土地三萬千八百八十二件、整理後の土地三萬二千四百六十二件にして、之れを地區別に示せば次の如し。

土地に關する區劃整理登記件數
東京市長施行地區

地區名	土地		計	備考	地區名	土地		計	備考
	整理前	整理後				整理前	整理後		
一	六五三	五七七	一、二四九	二七	五二	五〇六	一、〇二七	二長町出張所	
二	三六三	三三六	六九九	二八	三八〇	四〇八	九六六	富士見町出張所	
三	三三	四	一〇九	二九	三六	五〇	九六	富士見町出張所	
四	六〇	五	一七	三〇	六六	五七	二、六七	二長町出張所	
五	五二	六	一、三六	三二	九三	八六	一、九一	富士見町出張所	

地區名	土地		計	備考	地區名	土地		計	備考
	整理前	整理後				整理前	整理後		
一	六五三	五七七	一、二四九	二七	五二	五〇六	一、〇二七	二長町出張所	
二	三六三	三三六	六九九	二八	三八〇	四〇八	九六六	富士見町出張所	
三	三三	四	一〇九	二九	三六	五〇	九六	富士見町出張所	
四	六〇	五	一七	三〇	六六	五七	二、六七	二長町出張所	
五	五二	六	一、三六	三二	九三	八六	一、九一	富士見町出張所	

甲 第九章 登記及地價配賦

二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一五	一一	九	八	七	五	四	三	二	一
四六六	五七一	四九三	三六二	三九〇	二五三	七九	四三八	四八〇	四三二	八二二	六〇一	一、四四五	一七五	五三二	六〇	三三	三三	三六
四六八	五七八	五〇〇	三〇八	七七一	三〇〇	六九	三九一	四〇〇	三五六	六〇八	六三六	一、〇九八	二七五	六三三	五七	四四	三六	五七
九二四	一、四九	一、〇二二	七〇	一、四六一	五九二	一、四八	八元	九〇	七七	一、四二	一、二六〇	二、二四三	四五〇	一、二六	一七	一〇九	六八九	一、四九
			東京區裁判所 赤羽町出張所								東京區裁判所 二長町出張所 林町出張所			富士見町出張所 二長町出張所				
四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八	二七
五〇六	七六	三三	三九八	八九九	三三	三三	五八	五三	四九	三九	四七	六六	四二	九三	六六	五八	五一	一
五九	六六	四三	四六〇	九七	四八	三四	六九	七〇	五三	四六	四四	六九	四九	八八	五九	四〇	五〇	一
一、〇九五	一、四七二	七五二	八八	一、七六	七五一	六五	一、〇七	一、二四	九九	八三	九二	一、三五	八九	一、七二	二、六七	九六	一、〇七	一
														富士見町出張所 二長町出張所 富士見町出張所				

地區名	土
整理前	地
整理後	地
計	
備	
考	
地區名	土
整理前	地
整理後	地
計	
備	
考	

五六	五五	五四	五三	五二	五一	五〇
四〇〇	一六五	四二四	三七九	四二一	一五二	二七二
五四	二八九	四〇九	三六三	四八四	二〇二	三三二
九二四	四五四	八三三	七六二	八九五	三九四	五八三
小計	六六	六二	六一	六〇	五九	五七
三、七六	四〇八	一三三	一五四	一八九	四六	七六
三、〇九三	四〇四	一三二	一三六	一七三	五五四	七九
四八、八七〇	八二	三六三	三九〇	四六二	一、〇二二	一、四四五

内務大臣施行地區

一六	一四	一三	一二	一〇	六
二六	五〇	四六	七二	一、三九	一、二〇
一五二	三七八	五〇四	一六五	一、四二	一、六九
二四八	九八	九四〇	二二六	二、七五	三九
備考	東京區裁判所 二長町出張所 林町出張所				
五八	四九	三六	三四	三一	一七
六四七	三五	五七	八五	五七	五〇
七三	四〇四	四九六	八四七	七三	四〇八
一、三八〇	七九	一、〇三三	一、六六二	一、二四〇	九三八
備考					

次に市長施行地區に於ける所有權以外の權利及處分制限の指定件數を、各種目毎地區別に掲ぐれば

六五	六四	六三
五八	一四〇	三六三
二二〇	二五八	二六三
七六八	四九八	六四六
小計	七、四一〇	六、九七〇
總計	三、一八八	三、〇三三
	六、二二二	一、四、三九〇

次に市長施行地区に於ける所有権以外の権利及處分制限の指定件数を、各種目毎地区別に掲ぐれば左の如し。

六五	六四	六三												
五八	一四〇	三三												
二〇	一五八	二六三												
七六	四九八	六四六												
<table border="1"> <tr> <td>總計</td> <td>市國</td> <td>小計</td> </tr> <tr> <td>三一、一八八</td> <td></td> <td>七、四一〇</td> </tr> <tr> <td>三三、〇三三</td> <td></td> <td>六、九七〇</td> </tr> <tr> <td>六三、二五〇</td> <td></td> <td>一四、三八〇</td> </tr> </table>			總計	市國	小計	三一、一八八		七、四一〇	三三、〇三三		六、九七〇	六三、二五〇		一四、三八〇
總計	市國	小計												
三一、一八八		七、四一〇												
三三、〇三三		六、九七〇												
六三、二五〇		一四、三八〇												

所有権以外の権利及處分制限の指定件数

一	二	三	四	五	七	八	九	一	地區名
二〇五	一八	一	〇	二九	六	三九	一七	一六	抵當權
九	一	一	一	一	一	一	一	一	假登記
三	四	二	一	一	一	一	一	一	抵當權 賃借
一〇	一	六	一	一	一	一	一	一	假登記
二	三	三	三	六	五	一	三	二	賃借 地上
二	四	三	一	六	一	一	一	一	地上 假登記
二〇	三	一	四	五	一	二	三	七	所有 假登記
九	五	六	三	四	三	一	六	七	地役 權
一	一	一	一	一	一	一	一	一	質權
一	一	一	一	一	一	一	一	一	工場 財團
一	一	一	一	一	一	一	一	一	差押
一	一	一	一	一	一	一	一	一	假差 假處
二	一	一	二	一	一	一	一	一	分 申立
四	六	三	一	四	一	一	一	一	競賣 破産
一	一	一	一	一	一	一	一	一	宣告 豫告
四	一	四	一	一	一	一	一	一	登記
二	一	一	一	一	一	一	一	一	和議
一	一	一	九	一	一	一	一	一	世襲 財產
三五七	二四八	四三三	二六	三七五	二四	一	一四	二九〇	計

甲 第九章 登記及地價配賦

四三	四二	四一	四〇	三九
一五	一六	一七	一八	一九
		七	二	一
		三	一	一
九	七	七	二	七
	四	三	一	六
	九	九	二	六
三		四	七	九
		一		
一		二		
			一	
五	四	八	一	
			二	
一三	一三	一六	二六	二九

三八	三七	三五	三三	三二	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一五
一五	一九	一六	三三	三二	二八	二六	二七		一六	二五	一四	三四	二五	一九	二九	一七	二六	一七
一	二	一	二	四		七	二		四	六	二		六	七	八	一	二〇	五
七		二	二	五	一	三	四		三	二	三	三	二	四	七	九	二	二
八	七	三	九	八	〇	七	三		〇	三	八	五	七	七	八	二	四	七
〇	五	七	五		六	三	〇		一	五	七	二	七	三	五	一	五	三
三	三	〇	二		元	六	四		三	三	三	六	五	九	一	九	二	六
四	〇	三	三	七	二	〇	〇		五	四	二	四	七	八	三	八	九	七
														四		一	一	
二		二				二	五		二	〇	一	二		一	三			一
一		一							二		二	一	九					
	三								一			二			一			二
一	〇	一	一	一	四	七	二		四	二	一	二	六	八				六
		一				一			二				一					
一	一	一								六	一	一		四				三
															二			
				四		元						六						
二	二	二	一	四	〇	二	二		二	三	二	一	三	一	五	二	二	一

甲 第九章 登記及地價配賦

三五六

甲 第九章 登記及地價配賦

五九	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一	五〇	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九
一五九	一九	二五	一四	二八	一八	二五	七	九〇	二六	二六	二六	一七	三〇	一五	一六	二〇	三三	二〇
四	一四		二	六	五	四			五				〇			七	二	一
二	一		七	一	二	一			一	二	五		一			三	一	一
七	七	四	一	一	三	七	一	六	七	三	七	九	七	九	七	七	二	七
三	二		五	二	二	三		一	一	二	一	三			四	三	一	六
五	三	一		九	六	八		六	一	四	四	二	八		九	九	二	六
三	五	一		四	二	六	一	六	六		七	五	元	三		四	七	九
															二			
					二			一				一			一			
一	三				二			一				二		一		二		
													一			一		
						一			一				一					
一				一	〇	一			一		一	一	九	五	四	八	一	
					四	五					一		一				二	
				一														
一四	二四	二三	二五	一四	二四	三一	六	二〇	二四	三九	一四	二〇	四八	一八	一三	二六	二六	二六

三五七

三八	三七
一五	一九
一	二
七	
八	七
〇	五
三	三
四	〇
二	
一	
	三
三	〇
一	一
三	二

計	六六	六二	六一	六〇
八、三五	九	一	一九	一三
一八	二	一	五	一
一六	一	一	一	一
五〇	二	一	一	一
二七	一	一	一	九
九九	一	一	一	一
四三	一	一	一	一
七	三	一	一	一
九	六	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
三	一	一	一	一
一九	一	一	一	一
一七	一	一	一	一
五	一	一	一	一
四〇	一	一	一	一
六	一	一	一	一
四	一	一	一	一
二、三六	一	一	一	一
一三	一	一	一	一

第三項 建物に關する區劃整理登記

建物に關する區劃整理登記は耕地整理登記令に依り、(一)建物の分合(二)建物の番號若は構造の變更(三)建物の滅失(四)建坪の増減(五)新築(六)建物の敷地の番號の變更 等に付囑託を爲すべきものにして耕地整理に於ては原則として建物ある宅地は同意ある場合に限り地區に編入し得ることとし、今回の區劃整理の如く建物の大異動ある場合を豫想せざるを以て、建物を解體して移轉し若は改築し、又は從前の建物を取毀し換地に新築したるものゝ如きは、凡て一方を滅失とし一方を新築として扱ふものとせり(關係例規參照)此の解釋に依るときは、從前の建物に設定せられたる賃借權又は抵當權の消滅を來し、關係者に及ぼす影響甚しきを以て、司法省と協議の結果、左記の場合に於ては建物の同一性を失ふことなきものとして處理せり(關係例規參照)

- 一、其の儘移轉するも切取り其の他の爲原形に多少の變更を加へたる時
 - 二、解體して移轉するも原形の儘なる時
 - 三、解體して移轉するも原形に多少の變更を加ふる時
- 尙移轉に依り生じたる各種の異動全部に付囑託を爲すときは、要囑託建物約五萬棟に上り其の移轉

先の實狀を調査し、且其の平面圖の添付を要するを以て到底短時日に處理すること能はず、爲に登記停止期間非常に長期に亘り市民の蒙る迷惑頗る大なるものあり、仍て既登記の建物にして命令又は協議に依り換地に移轉すべきものに付ては、前述せる司法省との協議の範圍を更に擴め、左記の如き場合も其の儘換地に移築せるものと看做し、建物敷地番號の變更のみの登記を爲すこととせり(關係例規參照)

以上の調査に基き囑託書を作製せり、而して囑託書に記載すべき事項左の如し。

- 一 従前及整理敷地番號
- 二 建物の表示
- 三 建物所有者の住所氏名若は法人たるときは其の名稱及事務所
- 四 區劃整理に因り登記を囑託する旨
- 五 登記所の表示
- 六 年月日

尙建坪の合計が換地面積を超過するものを生じたる場合には左記調書を添付したり。

土地坪數超過建物調書

ノ登記簿 冊數	登記番號	建物表示	換地表示	換地々上外ニ跨 ル土地ノ表示	建物所有者 住所氏名者	摘要

備考 換地外土地使用の理由を摘要欄に記入するものとす。

次に各地區別の囑託件數を擧ぐれば左の如し。

建物ニ關スル區劃整理登記件數

東京市長施行地區

地區名	件數	備考	地區名	件數	備考	地區名	件數	備考
一	七二件		一四	八七件		四三	六七件	
二	四五		一五	七四		四四	一〇七	

次に各地區別の囑託件數を擧ぐれば左の如し。
 建物ニ關スル區劃整理登記件數

東京市長施行地區

地區名	件數	備考	地區名	件數	備考	地區名	件數	備考
一	六二件		二四	八〇件		四三	六七件	
二	四五		二五	七四		四四	一、四七九	
三	四		二六	七九		四五	七五	
四	一九〇		二七	一		四六	八三	
五	一、〇〇〇		二八	八三		四七	一、二三三	
六	四六		二九	一、九〇	二長町出張所	四八	九七	
七	一、八五九	東京區裁判所	三〇	九二	富士見町出張所	五〇	七三	
八	九四	二長町出張所	三一	九二	富士見町出張所	五一	四三	
九	一、三九	林町出張所	三二	一、八七		五二	一、三三三	
一〇	七三		三三	七五		五三	一、四九三	
一一	三六二		三四	九〇		五四	七六	
一二	五七一		三五	七二		五五	七六	
一三	三九五		三六	一、一六〇		五六	六七	
一四	七四		三七	九〇		五七	六二	
一五	五八二		三八	一、四八二		五八	八三	
一六	一、三三三		三九	九〇		五九	八三	
一七	四一		四〇	九〇		六〇	七〇	
一八	四一		四一	九〇				
一九	四二	赤羽町出張所	四二	八〇				
二〇	四二	東京區裁判所						

甲 第九章 登記及地價配賦

六二	三一〇	六六	四五
六一	三三〇	小計	四、〇一七
六二	三三		

内務大臣施行地區

地區名	件數	備考	地區名	件數	備考	地區名	件數	備考
六	一〇二	東京區裁判所 二長町出張所 林町出張所	一七	六七		六三	五二	
〇	一、五二		三一	一、六二		六四	七九	
一二	三三		三四	一、三八		六五	二〇	
一三	七七		三六	七二		小計	一〇、三三	
一四	四七		四九	六八		市國總計	五、四三	
一六	八四		五八	四七				

尙東京區裁判所及富士見町並赤羽町出張所に於ては、震災により焼失したる建物にして登記の存続するもの約五萬棟に上ると雖、之等は整理前に係るものなるを以て、區劃整理に關係なきものとして囑託の手續を採らざることゝなし、登記の便宜上調書のみを添付するに止めたり、其の調書様式並件數を示せば左の如し。

滅失其の他に依り現存を認め難き建物調書

登記簿の冊數	登記番號	所	在	建	物	所有者氏名